

令和７年度

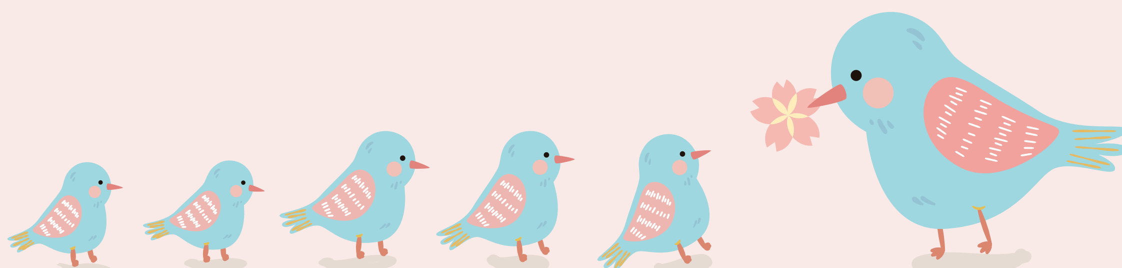
アスジャ国費留学生オリエンテーション

Orientation for ASJA-MEXT students

2025

Hello Kouhai

Welcome to ASJA Family



目次（もくじ） / Table of Contents

事業趣旨 ／ Mission

新しくアスジャ国費留学生となった者を対象に、4日間のオリエンテーションを通じ、アスジャの設立趣旨、25年の歩み、事業の内容・特色等について理解を深めるとともに、アスジャ国費留学生としての自覚と使命を認識させる。

This is an orientation of 4 days for new ASJA-MEXT students. The students will gain a deeper understanding of the mission, 25-year history, and the programmes of ASJA International. There is an opportunity to hear about senior ASJA students' actual experience in Japan.





写真：令和６年度（2024年度）のオリエンテーションより

注意事項 ／ Precautions

1．7-8ページの「集合場所・時間」にて、オリエンテーション集合時の注意点を必ず確認してください。

Please be sure to note important points written on pages 7-8, “Place and Time for Assembly”.

2．集合時間までに全員が集まらないと皆が迷惑します。集合時間に遅れないようにしましょう。

Japanese places great emphasis on punctuality, so please always be on time.

3．解散のときは、次の集合場所と時間を必ず確かめてください。

Be sure to always check the time and venue before the next meeting.



4．利用施設のものなどをこわしたときは、自分でお金を払って弁償することになりますから、大切に扱ってください。

Please be careful when using the facilities, as you may be asked to compensate for any damage caused to the properties of the institution.

5．この冊子には個人情報が含まれます。取り扱いには十分注意してください。

This booklet contains Personal Information, hence handle with care and do not lose it.

感染症対策について / Infection Control

新型コロナウイルスを含む感染症対策のため、次のことに注意してください。

Please note the following to prevent infectious diseases including COVID-19.

事業実施中の対策 / Measures to take during the program

事業実施中は、次のことに注意してください。

(1) 集合前に各自で体調を確認し、異変があれば速やかにスタッフに相談してください。

(2) 日頃から手洗い・うがいを行い、人が集まる場所では、定期的に窓を開けるなどして換気を行いましょう。

(3) 次の場合はマスクを着用しましょう。

① 高齢者など重症化リスクの高い方が多く集まるところを訪問する時

② 通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

③ 訪問先で着用が求められた場合

Throughout the course of the program, please take precaution of the following:

(1) Please check your own physical condition in the morning, and report any abnormalities to the staff as soon as possible.

(2) Disinfection of hands and mouth on a regular basis, and constantly ventilate and allow circulation of air periodically in crowded places.

(3) You are advised to wear your face mask in the cases below.

① When visiting a site that is expected to have a lot of elderly people or people at higher risk.

② When riding on packed trains or buses, especially during rush hours.

③ When you are asked to wear a face mask at the visiting site.



感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や**「マスクの着用を含む咳エチケット」**です。

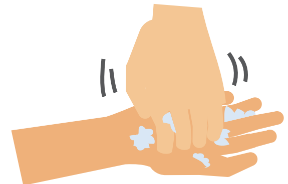
①手洗い

正しい手の洗い方

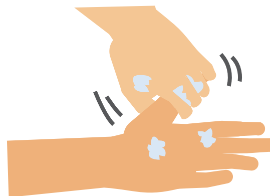
手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

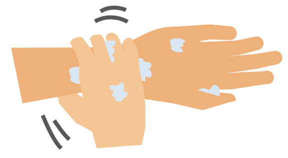
1 
流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2 
手の甲をのばすようにこすります。

3 
指先・爪の間を念入りにこすります。

4 
指の間を洗います。

5 
親指と手のひらをねじり洗いします。

6 
手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など
人が集まるところでやろう



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる



マスクを着用する
（口・鼻を覆う）

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用


1 鼻と口の両方を
確実に覆う


2 ゴムひもを
耳にかける


3 隙間がないよう
鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索



集合場所・時間 / Place and Time for Assembly

場 所:	国立(こくりつ)オリンピック記念青少年総合(きねんせいしょうねんそうごう)センター センター棟(とう)304 室
Place:	Room 304, Central Bldg, National Olympics Memorial Youth Center (Closest station: Sangu-bashi station)

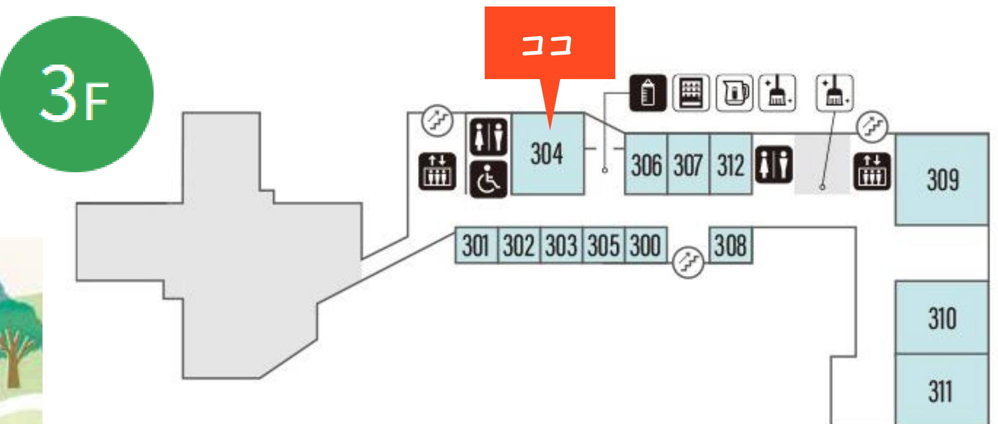


集 合 時 間 :	2025 年 4 月 26 日（土） 午前 9:30
Meeting Time:	Saturday, April 26, 2025, 9:30 AM

- 必ず集合時間を守ってください！ Please be on time for the meeting!
- 集合時間に遅れることが分かったときは、すぐに下記の担当者に連絡してください。
  The moment you realize you will be late, please inform the staff below immediately.
  - はな（Hana’s mobile） 070-3839-8989
  - ウィン（Win’s mobile） 070-3772-4480
  - asja.secretariat@gmail.com

国立オリンピック記念青少年総合センター内

3F



明治神宮
Meiji Jingu (Shrine)
宿泊D棟
Lodging Bldg.D
桜花亭
"Oka Tei"
(Japanese style House)
代々木公園
Yoyogi Park
宿泊B棟
Lodging Bldg.B
浴室
Bathroom
国際交流棟
International
Exchange Bldg.
宿泊C棟
Lodging Bldg.C
D棟フロント
センター棟
Central Bldg.
北門
Coach Entrance
Exit Gate
（大型バス専用出入口）
シーツ受渡所
Linen Supply
シーツ受渡所
Linen Supply
宿泊A棟
Lodging Bldg.A
中央広場
Central Plaza
野外活動広場
Square Outdoor Activities
カルチャー棟
Arts Bldg.
エレベーター
Elevator
スポーツ棟
Athletic Bldg.
有料地下駐車場
Parking Lot
守衛所
守衛所
正門
Main gate
（歩行者出入り口）
大型バス駐車場
Coach Parking Lot
（車両入口）
Entrance for Vehicles
（車両出口）
Exit for Vehicles

持ちものリスト / List of Things to Bring

旅行必需品(Travel Necessities)

☐ ブックレット	☐ This booklet
☐ 国民健康保険証 または マイナ保険証	☐ Health Insurance Card Or Health-insurance Registered Individual Number Card
☐ 在留カード	☐ Resident Card
☐ 学生証	☐ Student ID
☐ 筆記用具	☐ Pen and paper
☐ 着替え（パジャマも）	☐ Clothes (incl. pajamas)
☐ マスク	☐ Face mask
☐ 消毒液（自分用）	☐ Antiseptic solution (For self-use)
☐ 常備薬	☐ Medicine
☐ お金	☐ Money
☐ 雨具	☐ Rain gear (Umbrella, Rain Coat, etc.)
☐ 辞書（スマートフォンアプリや電子辞書でも可。）	☐ Dictionary (Smartphone apps or electronic dictionaries are acceptable.)

今回特別に必要なもの(Additional Necessities for this program)

☐ 洗面用具（シャンプー、ボディーソープ、歯ブラシ、ドライヤーなど）	☐ Toiletries (Shampoo, Body soap, Toothbrush, Hair dryer, etc.)
☐ タオル（バスタオル・フェイスタオル）	☐ Towels (Bath towels, face towels)
☐ カメラ（オプショナル）	☐ Camera (Optional)

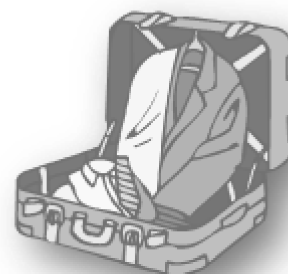
☐ スマートフォン/携帯電話	☐ Smartphone / Mobile Phone
☐ ノートPC	☐ Laptop PC
☐ 室内体育館履き（上履き）	☐ Indoor shoes
☐ その他の持ち物は日程表を参考にしてください。	☐ Please look at the timetable for other necessities.

★ 宿泊施設はホテルではありません。タオル、洗面用具は各自で用意してください。

★ 宿泊施設については、このしおりの「国立オリンピック記念青少年総合センター」のページを確認してください。

★ The accommodation is NOT a hotel. You need to bring your own towels and toiletries.

★ As for the accommodation, please refer to pages of “国立オリンピック記念青少年総合センター” of this booklet.



アスジャ・インターナショナルについて

Ⅰ．設立の経緯と趣旨

日本政府は、日本とASEAN関係を重視する政策のもとに、通常の国費留学生制度とは別に、ASEAN各国の元日本留学生会と連携して、ASEAN各国からの私費留学生に対する特別の制度であるアスジャ奨学金制度を設けました。

アスジャ・インターナショナル（ASJA (Asia Japan Alumni) International）(以下、アスジャという）は、この奨学金制度を適切に運営するために、また、アセアン元日本留学生評議会（ASCOJA）の日本側カウンターパートとして、平成12年（2000年）4月に東京に設立された国際的な組織です。

設立当初の加盟国は、5カ国（インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ）でしたが、その後平成16年（2004年）にミャンマー、平成19年（2007年）にカンボジア、ベトナム、平成24年（2012年）にラオス、平成25年（2013年）にブルネイが加盟し、現在10カ国となり、ASEANすべての国が加盟しています。

◆ASCOJA（ASEAN Council of Japan Alumni）

1974年に故福田赳夫元首相（当時の大蔵大臣）の呼びかけで始まった外務省招聘事業「東南アジア元日本留学者の集い」で交流を深めた各参加者たちが中心となり、ASEAN各国の元日本留学者同士の交流を目的として1977年6月に設立。
元日本留学生が組織するASEAN各国の元日本留学生会の連合組織であり、各国において日本文化・日本語などの普及活動を、日本大使館と連携しながら実施。
加盟国は、ASEAN10カ国です。（インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ブルネイ、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、ラオス）

アスジャは、日本国外務省の拠出金を受けて、ASCOJA各国元日本留学生会が推薦する奨学生を受入れ、日本の大学・大学院における教育研究を支援するとともに、

日本語をきちんと身につけ、日本の文化、伝統、生活習慣の直接体験や幅広い日本人との交流を通じて、日本及び日本人をよく理解する、将来の日本と母国及びASEANとの架け橋になれるリーダーを育成することを目的としています。

令和7年（2025年）3月までの修了生は、264名です。

アスジャは、2020年4月で20周年を迎えました。

2015年の15周年では、これまでのアスジャの活動をまとめたアスジャ・インターナショナルの15年記念誌を発行しました（別添）。

2. 事業仕分けとその対応

平成21年（2009年）に民主党内閣の時、「事業仕分け」により、アスジャの事業は、平成26年（2014年）3月に廃止という決定がなされました。この決定を受け、アスジャ奨学生は、平成23年（2011年）度から採用を中止しました。一方、アスジャ廃止までの暫定的な措置として、ASCOJA各国元日本留学生会が推薦する各国1名の日本政府（文部科学省）奨学金留学生をアスジャの一部の事業への参加対象とすることにしました。

これに対して、アスジャ理事会、ASCOJA幹部会、アスジャ奨学生・修了生から、アスジャ存続を強く求めた要望書を日本国外務大臣宛に提出しました。
アスジャ事務局としては、これらの要望を受け、その実現のためアスジャが果たしてきた成果などを経済界のリーダーの方々や関係者などに訴えるとともに、福田康夫元内閣総理大臣、田島高志アスジャ顧問、外務省の関係者と今後の進め方を協議してきました。

3. 再生アスジャのスタート

アスジャ奨学金は廃止されましたが、平成26年（2014年）度政府予算において、新たに「アセアン留学生交流等拠出金」が計上され、アスジャの組織は存続し、奨学金は文部科学省の国費奨学金を受けつつ、国費留学生を対象に交流事業を引き続き実施

することになりました。

日本語予備教育については、アスジャは従来より重視しており、アスジャ国費留学生のうち大学院生は、平成26年（2014年）4月から、6ヶ月間の日本語教育を東京日本語教育センターで受講しています。

4. 令和7年度アスジャの交流事業計画

＊今後変更の可能性があります。

(1) 新入生間のネットワーク構築事業

① 新入生オリエンテーション

新しくアスジャ国費留学生となった者を対象に、3泊4日の合宿を通じ、アスジャの設立趣旨、歴史、事業の内容・特色等について理解を深めるとともに、アスジャ国費留学生としての自覚と使命を認識させる。

期間中「第一回知日家育成ウェビナー」も実施する。

② 出発前準備ウェビナー

新入生として次年度に渡日する新規アスジャ国費留学生を対象に、オンラインで実施する出発前準備説明会。

日本留学中のアスジャ国費留学生及びアスジャ修了生が、アスジャ先輩として、来日予定のアスジャ後輩新入生に対し、日本留学の生きた情報を提供しアスジャ国費留学生としての心構えを新入生に教える。

新入生の来日後の在留手続きが円滑に進み、新入生がアスジャ国費留学生の一員としての自覚と責任を認識するよう指導する。

(2) 日ASEAN青少年交流事業

① 日本人の大学生との国際交流ワークショップ

将来ASEAN各国のリーダーをめざすアスジャ国費留学生と、日本のグローバル人材として活躍を期待される日本の大学生・大学院生が、国立オリンピック記念青少年総合センターにおける３泊４日の宿泊交流を通じ、お互いの国の文化や日本とASEAN各国の将来の課題や協力について英語で意見交換を行い、相互理解を深める。

日本人学生との直接交流強化のため、既存内容の改善・拡充を行い、日本の若者世代の国際化にも貢献する。

ワークショップ経験者によるワークショップ実行委員会を設立し、企画運営実施を任せ、アスジャ修了生・国費留学生に対し、実践の場での「プロジェクト・マネジメント」を学ぶ機会を提供する。

ワークショップ専用Webサイトを構築し、募集要項やワークショップ実施中の様子を掲載し、「アスジャ国際交流ワークショップ」の認知度を高める対外発信を行う。

令和7年度は会場を国立オリンピック記念青少年総合センターからJICA東京へと変更する。

② 国際理解教育のための学校訪問

日本の小学校・中学校・高等学校に留学生を講師として派遣し、自国の文化習慣等を教える授業に協力するとともに、児童・生徒がASEANの国々への理解を深め異文化に触れることで、子供の国際理解教育に貢献する。

本事業は、アスジャ国費留学生が日本の学校教育現場を学ぶ貴重な機会となるのみならず、日本国内の公立学校教育の活性化やグローバル人材の育成、外国人との共生社会の実現といった副次的効果にもつながる可能性が高い。年3回を予定。

(3) 日ASEAN文化交流事業

① 学生自主事業「ASEAN紹介」

アスジャ国費留学生が自ら企画・実施する事業である。令和7年度は従来の「ASEAN祭り」から「ASEAN紹介」へと名称を変更し、文化祭スタイルのみならず、セミナー（ウェビナー）、フォーラム、シンポジウムなど開催形式を多様化し、アスジャ国費留学生によるASEAN紹介の場とする予定。

② 日本文化体験

- ✧ 第1回（歌舞伎）
- ✧ 第2回（伝統工芸を予定）

1日の日本文化体験活動を通して、日本の伝統文化に触れる機会を設ける。過去には、歌舞伎や茶道、文楽、能楽等の伝統芸能鑑賞、虎屋での和菓子作り、相撲部屋稽古見学、江戸東京博物館見学、講道館での柔道見学、和食体験、浮世絵に見られる日本の水文化や旅文化を学習した。

アスジャ国費留学生が、日本の伝統文化を座学（オンライン勉強会等）と体験を通じて学習し、知日家・親日家組織であるアスジャ・ASCOJAメンバーの一員として、日本のソフトパワー発信につなげている。

(4) 対日理解促進交流事業

① 日本生活体験ホームステイ

約5日間のホームステイに参加し、日本人の家庭生活を通じ、日本文化・生活習慣等を理解する。新入生の国費留学生は、夏に栃木県小山市などのホームステイに参加し、日本人の家庭生活を通じ日本文化・生活習慣等を理解する機会を提供される。

② 地方産業文化体験事業（2年生、3年生対象）

アスジャ国費留学生の2年生、3年生を対象に、3泊4日で地方に出かけ、

日本の企業見学・企業と学生のマッチング、地方文化体験等を行う。また、他学年の参加及びアスジャ修了生のボランティア参加を認め、先輩・後輩アスジャ生との交流を深める機会とする。

令和７年度は、広島において、戦後80年の節目に「被爆した南方特別留学生との絆」ワークショップも実施する。

③ 知日家育成ウェビナー

日本とASEANの架け橋リーダーとしての将来が期待されているアスジャ国費留学生が、JICA・放送大学共同制作ビデオ「日本の近代化を知る7章」を視聴し、グループワーク・レポート提出までの一連の学習を通じて、日本事情を体系的に学ぶ機会を提供する。

令和7年度は5回実施する予定。

(5) アラムナイネットワーク構築事業

① 修了式

アスジャ国費留学生の修了式を、9月と3月の年2回行う。

式次第：① 修了証書授与、② 議長理事による祝辞、③ 修了生全員による答辞、④アスジャ1年生による送辞（3月）

② 修了生同窓会

アスジャ修了生同窓会の組織化・ネットワーク強化を図るため、令和6年度の対面開催を経て、令和7年度はオンラインの同窓会を開催する。

③ 開発合宿

平成26年度まで実施していた「合宿」が復活し、アスジャ事業運営への積極的な関与を希望するアスジャ国費留学生・修了生を対象に、令和3年度より開発合宿を実施している。

その後、アスジャ事業に関わるアスジャ修了生数が増加するなど一定程度

の効果が得られたことから、令和7年度は修了生同窓会と連動して実施する予定。

(6) 外国人との共生推進事業

① 日本語学習支援強化

親日家アスジャ国費留学生の日本語能力及び日本語学習環境整備の強化のため、アスジャ生レポートの添削指導を行う。

② 高度人材育成ウェビナー

日本で就労しているアスジャ修了生を講師に招き、アスジャ生向けの日本のビジネス関連のレクチャーを、オンラインで年2回実施する。

いわゆる就活セミナーは人材紹介会社や大学でも実施しているため、アスジャウェビナーでは高度外国人材としての就活・日本での就労・キャリア形成に焦点をあてて実施する。

令和7年度は、「修了生同窓会」と連動して実施する予定。

5. アスジャの組織運営

①理事会

ASCOJA加盟10カ国より各国1名の理事、及び日本側の理事によって構成される、最高意思決定機関です。事業計画案、予算案、事業報告及び収支決算等を審議するため、年2回開催されます。

【理事会の構成】

日本理事	小川郷太郎氏	元駐カンボジア特命全権大使 元駐デンマーク特命全権大使
インドネシア理事	ヒデキ・アマンク氏 Mr. Hidekie Amangku	インドネシア元日本留学生協会 (PERSADA)事務局長
マレーシア理事	ゲイリー・タン・コー・リャン氏 Mr. Gary Tang Kok Lian	マレーシア元留日学生協会 (JAGAM)会長
フィリピン理事	ロメル・ロケ氏 Mr. Rommel G. Roque	フィリピン元日本留学生連盟 (PHILFEJA)会長
シンガポール理事	ギャン・イーセン氏 Mr. Gian Yi-Hsen	シンガポール留日大学卒業生協会 (JUGAS)前会長
タイ理事	アピッチ・ラクパイトゥーン氏 Mr. Apitch Rukpaitoon	アスジャ理事会議長 タイ王国元日本留学生協会 (OJSAT)会長 ASCOJA議長
ミャンマー理事	ミョー・キン氏 Prof. Dr. Myo Khin	ミャンマー元日本留学生協会 (MAJA)会長
カンボジア理事	ンガウ・ペンホイ氏 Dr. Penghuy Ngov	カンボジア元日本留学生協会 (JAC)理事長、前会長
ベトナム理事	ゴ・ミン・トゥイ氏 Dr. Ngo Minh Thuy	ベトナム元日本留学生協会 (VAJA)会長
ラオス理事	ブアソン・ボンタボン氏 Ms. Buasone Vongthavone	ラオス元日本留学生会(JAOL) 会長
ブルネイ理事	ナジミナ・ファイルーズ・アブドゥル・ラティフ氏 Ms. Hajah Najmina Fairuz Binti Haji Abd Latif	ブルネイ元日本留学生会(BAJA) 会長

②顧問

田島高志先生　元駐カナダ特命全権大使、元駐ミャンマー特命全権大使

佐藤次郎先生　前アスジャ・インターナショナル事務総長、
（一財）日本語教育振興協会理事長

③事務局

事務総長：　松岡和久 先生

事務局主幹：　萩原知加子

スタッフ：　有馬直美

マービン・アン・ケット・シオン（アスジャ・ブルネイ修了生）

ライ・タイン・ホア（アスジャ・ベトナム修了生）

ハン・エン（アスジャ・ブルネイ修了生）

ラッウィ・ナンサー・ウェ・ウェ・ピョー（アスジャ・ミャンマー修了生）

タン・ヨン・ホン（アスジャ・マレーシア修了生）

シリーチャイラット・ピヤポーン（アスジャ・タイ修了生）

ルー・マン・ホン（アスジャ・マレーシア修了生）

ドアン・レ・ミン・ホン（アスジャ・ベトナム修了生）

ウィン・レイ・トウェ（アスジャ・ミャンマー在校生）

サウレ・ケヴィン・ブランドン（アスジャ・フィリピン修了生）

ニャム・ツ・チャオ（アスジャ・シンガポール修了生）

グエン・ベト・ズ（アスジャ・ベトナム修了生）

トリー・ソジアター（アスジャ・カンボジア在校生）

橋本 菜那

アスジャ・インターナショナル事務局 ASJA (Asia Japan Alumni) International

〒169-0074 東京都新宿区北新宿3-22-7
独立行政法人日本学生支援機構 東京日本語教育センター内
Tel:03-5338-1285/Fax:03-5338-1286
E-mail: admin@asja.gr.jp / asja.secretariat@gmail.com

6．その他のアスジャ事業について

アスジャは、ASCOJAのカウンターパートとして、ASCOJAや各国元日本留学生会の活動を支援する事業を行っています。また、アスジャ・ASCOJAのネットワークを強化する支援事業も行っています。

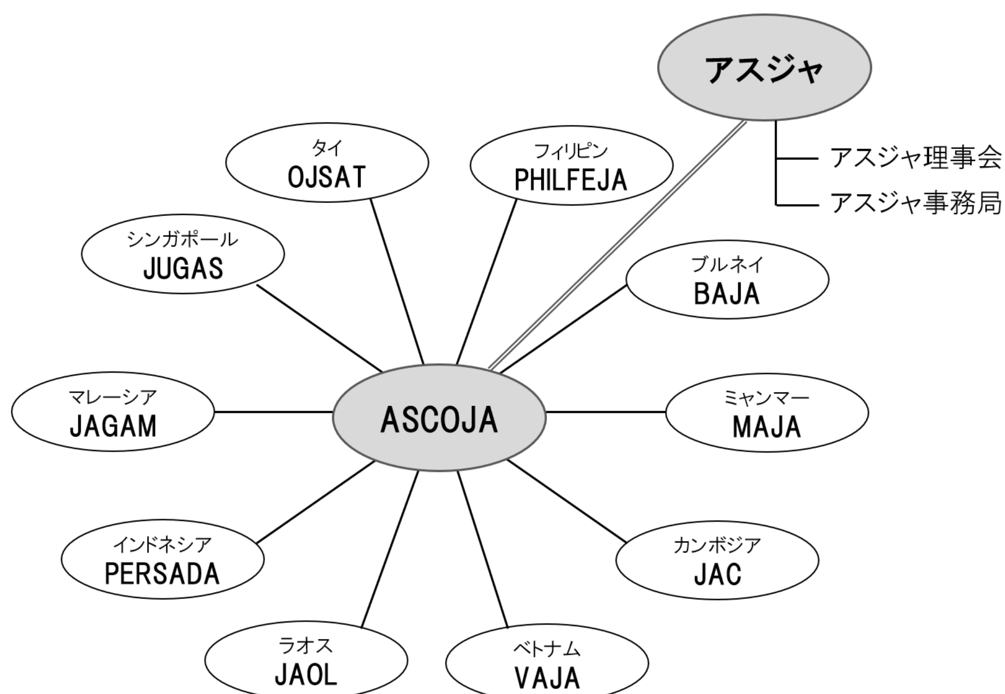
(１) ASCOJA各国元日本留学生会の活動の支援

① 理事会開催

毎年３月には東京でアスジャ理事会が開催され、アスジャ理事・ASCOJA幹部が国際会議を実施しています。３月の理事会では次年度の事業計画が話し合われます。毎年６月にはオンラインによる理事会が開催され、前年度の事業報告が行われます。

② ASCOJA総会・ASCOJA幹部会への参加

２年に１回開催されるASCOJA総会、及び毎年開催されるASCOJA幹部会に参加し、ASCOJA各国元日本留学生会と連携を深めてきました。アスジャとASCOJAとの連携強化が今後も期待されています。



(2) ASCOJAネットワーク強化支援

① アスジャ・ASCOJA分野別シンポジウム

人材交流、ビジネス交流等の分野別シンポジウムを、アスジャ・ASCOJA・開催国元日本留学生会との３者共催により、平成27年度（2015年度）から実施しています。初年度は下記シンポジウムを実施しました。以来、2025年3月までに22回のシンポジウムを開催しました。

主催者	**シンポジウム名**	**開催日・場所**
VAJA（ベトナム元日本留学生協会）、ハノイ国家大学外国語大学、アスジャ・ASCOJA	Japan-ASEAN International Symposium on Education (JASE)」（日本・アセアン教育国際シンポジウム）	2015年12月11日（金） ベトナム・ハノイ
PERSADA（インドネシア元日本留学生協会）、ダルマプルサダ大学、アスジャ・ASCOJA	ASEANものづくり	2015年12月19日（土） インドネシア・ジャカルタ
OJSAT（タイ王国元日本留学生協会）、アスジャ・ASCOJA	AEC（アセアン経済共同体）発足に向けての人材及びビジネス交流：日本語教育を通してのASCOJA加盟団体の役割	2016年2月20日（土） タイ・バンコク
JUGAS（シンガポール留日大学卒業生協会、アスジャ・ASCOJA	Talent Management and Globalisation – the impact on ASEAN countries and Japan	2016年3月5日（土） シンガポール

② ASCOJA世代交代促進支援

ASCOJAの世代交代を支援するため、3月アスジャ理事会への若手オブザーバー参加費用（旅費）に対し、補助金を支給します。

7. アスジャ事業への参加とレポートの提出について

（1）　アスジャ事業への参加について

- アスジャの事業は原則として全員参加です。
- 学校の都合などでアスジャの事業に参加できない場合は、必ず、前もってアスジャ事務局に連絡して相談してください。
- 「欠席理由書」の提出が必要になる場合があります。
- 詳しくは、「アスジャ事業の欠席に関するガイドライン」でよく確認してください。
- 事業当日は、集合時間を守って、集合場所に集合してください。
- 集合時間に遅れる場合は、遅れることがわかったときに、すぐにアスジャ事務局へ連絡してください。
- 繰り返し事業に欠席したり連絡なく欠席する場合、各国理事に報告されます。改善されない場合はアスジャから除籍されることがあります。

（2）　レポートについて

- アスジャの事業に参加したあとは、皆さんにレポートを書いてもらうことになります。
- 皆さんのレポートは、まとめて報告書にして、各国の元日本留学生協会、アスジャが支援を受けている外務省や関係省庁、アスジャを応援してくださっている各界の重要な方々に提出されることになります。皆さんのご協力をお願いします。
- レポートはできるかぎり日本語で書いて提出してください。日本語の勉強にもなりますので、頑張りましょう。
- レポートは、フォーマットやファイル名のつけ方、字数などのルールにしたがって書いて提出してください。ルールはチェックリストで確認してください。
- アスジャ事務局から出されたレポートの宿題の**締切の期限は必ず守ってください**。

■ 特別な理由で締切が守れないときは、必ず締切の前に、アスジャ事務局に相談してください。

（3） 事務局との連絡について

■ アスジャ事務局からの連絡は、主にEメールと電話で行います。

アスジャ事務局	admin@asja.gr.jp asja.secretariat@gmail.com

■ Eメールをチェックして、事務局からの連絡に対して、**必ず返事をしてください。**

■ 事務局からのメールが迷惑メールに分類されていないか、こまめにチェックしてください。

■ 住所、電話番号、メールアドレスなどが変更になる場合は、必ず事務局にすぐ知らせてください。

アスジャ事業の欠席に関するガイドライン

1. アスジャの事業は、特別の事業を除き、アスジャ国費留学生は**全員が出席しなければなりません。**

2. 事業の日程は事前にお知らせしているので、家族旅行など、プライベートの予定は**アスジャの事業を優先してスケジュールを調整してください。**

3. 何らかの事情で活動を欠席する場合は、**病院の領収書や学会の日程など正当な理由を記した書類を提出願います。**

4. 直前のキャンセルや無連絡の欠席によって、以下の実費をアスジャが負担することになります。このような**国費の無駄になるようなことは絶対さける**ため、直前に欠席することのないようにしましょう。

    - 食事代
    - ホテル等のキャンセルチャージ
    - 交通費（全額または払い戻し手数料）
    - 道具など事前に購入するものの経費
    - ワークショップ・レクチャー等の参加費
    - 保険料

郵便物の受け取りに関するお願い

アスジャ事務局から皆さんへは、メールや電話のほかに、郵便物が送られることがあります。

通常、アスジャから送るものは皆さんが受け取りの手続きをする必要がなく、そのまま皆さんの家の郵便受け（ポスト）に投函されます。

しかし、次の場合は、受け取りの手続きが必要です。

① 受取人のサインが必要な場合（アスジャでは、チケットなどの貴重品や重要な書類、報告書など分厚い書類は、この方法で送っています。）

② 皆さんの家の郵便受けに、書類が入りきらない場合

皆さんがサインをして郵便物を受け取るための手続きが必要にもかかわらず、受け取りができなかった場合は、「郵便物等お預かりのお知らせ（以下、不在票という）」という紙が皆さんの家の郵便受けに配達されます。

そして、不在票を受け取ったにもかかわらず、受け取りの手続きをせず、一定期間が経過すると、配達物は送り主に返却されてしまいます。

その結果、下記の問題が生じます。

① 皆さんが必要な書類や情報を必要なタイミングで受け取ることができない。
そして、例えば交流事業の集合場所・時間の間違いが発生したり、チケットが受け取れずに代金が自己負担になってしまう。

② アスジャが支払った郵送料金や事務局での作業時間・人件費が無駄になる。
アスジャ事務局は日本の税金で運営されています。つまり、国費の無駄遣いとなってしまいます。

不在票を受け取った場合、アスジャからの郵送物を含め、受け取りの手続きを行うのは、受取人である皆さんの責任です。このような問題を未然に防ぐため、皆さんは以下の点に十分注意してください。

① 郵便受けはこまめにチェックして、不在票が届いたことがすぐわかるようにしてください。

② 不在票を受け取ったら、すぐに不在票に書いてある指定された方法（電話、インターネット、直接郵便局に行く、など）をよく確認して、受け取りの手続きを行ってください。

③ 長期間（一週間以上）家を留守にするなどで郵便物が受け取れない場合は：

(ア) アスジャ事務局に必ず事前に連絡してください。（皆さんからの連絡がないと、事務局から郵便物が送られてしまいます。）

(イ) 同時に、郵便局に「不在届」を提出してください。

＊日本郵便株式会社「外国人留学生便利ページ」
https://www.post.japanpost.jp/int/ems/ryugaku/intl_student/

福田ドクトリンについて

「福田ドクトリン」は、昭和52年（1977年）8月17日、福田康夫元総理の御尊父の福田赳夫元総理が、ASEAN諸国歴訪の最後の訪問地であるフィリピン・マニラで発表されたものです。

スピーチ全体を指すこともありますが、今日ではスピーチの締めくくりに挙げられた次の三つの原則を指すことが一般的です。

（1） 日本は平和に徹し軍事大国にならないことを決意しており、ASEAN ひいては世界の平和と繁栄に貢献する。

（2） 日本は ASEAN の国々との間に、政治、経済のみならず社会、文化など広範な分野において、真の友人として「心と心の触れあう」相互信頼関係を構築する。

（3） 日本と ASEAN は対等なパートナーであり、日本は ASEAN およびその加盟国の連帯と強靭性強化に協力し、インドシナ諸国との間には相互理解に基づく関係の醸成をはかり、もって東南アジア全域にわたる平和と繁栄の構築に寄与する。

福田ドクトリンは、その後の日本の ASEAN外交政策の機軸となりました。福田ドクトリンが発表された同じ年、他国に先駆けて日・ASEAN首脳会議が開催されました。翌昭和53年（1978年）には日・ASEAN外相会議も開催され、日本は ASEAN にとって初の対話国として協力関係をスタートさせました。

アスジャは、福田ドクトリンの精神を踏まえ運営しています。

福田先生関係について

福田赳夫先生

■　生年月日　1905年1月14日（1995年7月5日ご逝去）

■　略歴

- 農林大臣（1959年6月18日 － 1960年7月19日）
- 大蔵大臣（1965年6月3日 － 1966年12月3日）
- 大蔵大臣（1968年11月30日 － 1971年7月5日）
- 外務大臣（1971年7月5日 － 1972年7月7日）
- 行政管理庁長官（1972年12月2日－ 1973年11月25日）
- 大蔵大臣（1973年11月25日 － 1974年7月16日）
- 副総理 兼 経済企画庁長官（1974年12月9日 － 1976年11月6日）
- 内閣総理大臣（第67代。1976年12月24日 － 1978年12月7日）

■　アスジャ・ASEANとの関係

- ❉ 日本のASEAN外交の基本方針である「福田ドクトリン」を提唱された。
- ❉ ASCOJA創設を支援していただいた。
- ❉ 「東南アジア元日本留学生の集い」を創設された。

福田康夫先生

■　生年月日　1936年7月16日

■　略歴

- 内閣官房長官（2000年10月27日 － 2004年5月7日）
- 男女共同参画担当大臣（2001年1月6日 － 2003年9月22日）
- 内閣府特命担当大臣（男女共同参画担当）（2003年9月22日 － 2004年5月7日）
- 内閣総理大臣（第91代。2007年9月26日 － 2008年9月24日）

- アスジャ・ASEANとの関係
  - ❈ アスジャの創設当初から、アスジャの運営と活動について多大なご支援をいただいている。
  - ❈ ASCOJA総会にも出席していただいている。最近では、インドネシア（2007年）、ミャンマー（2009年）、フィリピン（2015年）、ブルネイ（2017年）にご出席。
  - ❈ ASCOJAへの長年にわたる貢献に対し、2012年タイにおけるASCOJA総会で、ASCOJA Awardを授与された。
  - ❈ 福田康夫先生が、総理大臣ご在職中に、「留学生30万人計画」の実施について、文部科学省はじめ関係省庁に対し指示を行った。

福田達夫先生

- 生年月日　1967年3月5日

- 略歴
  - – 福田康夫元内閣総理秘書官
  - – 衆議院議員(2012年12月18日 – 現在。群馬4区より選出。当選4回)
  - – 防衛大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官（2017年8月7日 – 2018年10月2日）
  - – ASCOJA・アスジャ議員連盟 事務局長
  - – 自由民主党総務会長（2021年10月–2022年8月）
  - – 自由民主党副幹事長（筆頭）（2022年8月31日–2024年9月30日）
  - – 自由民主党幹事長代行（2024年9月30日–現在）

- アスジャ・ASEANとの関係
  - ❈ 福田康夫元総理の秘書官として、アスジャの活動を支援していただいた。
  - ❈ 国会において、アスジャの活動の必要性について質問された。
  - ❈ アスジャ理事会レセプションに出席された際、ご祝辞をいただいた。
  - ❈ 2019年に発足したASCOJA・アスジャ議員連盟の事務局長を務められている。

南方特別留学生（昭和18-20年（1943-45））

第二次世界大戦中の昭和18年（1943年）から昭和20年（1945年）の 2年間、当時の日本政府大東亜省が、将来の指導者として育成するため、南方各地域（東南アジア）から南方特別留学生を招聘した。留学生の準備教育（約1年間）を、国際学友会が引き受けた。

- 国際学友会の準備教育を受けた後、留学生は大学・専門学校等で 2年間の専門教育を受けることになっていた。
- 昭和18年（1943年）に受け入れた留学生は 104人、昭和19年（1944年）は 101人、合計で 205人の留学生を受け入れた。

＜内訳＞

昭和 18 年（1943 年）	マライ・スマトラ	15 人
	フィリピン	27 人
	ビルマ	17 人
	ジャワ	24 人
	南ボルネオ・セレベス	18 人
	セラム	3 人
昭和 19 年（1944 年）	タイ	12 人
	ジャワ	20 人
	ビルマ	30 人
	フィリピン	24 人
	マライ・スマトラ	13 人
	北ボルネオ	2 人

- 終戦（昭和20年（1945年）8月）により、多くの留学生は帰国した。
- 帰国後の南方特別留学生の活躍の状況
  - 各国で、政治・経済・教育等の各分野で指導者
  - ASCOJA・アスジャの設立に寄与

（注）さらに詳しく知りたい場合は、佐藤先生の「南方特別留学生と国際学友会」を見てください。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/93044/10%E4%BD%90%E8%97%A4%E6%B0%8F.pdf

広島の原子爆弾で死亡した南方特別留学生

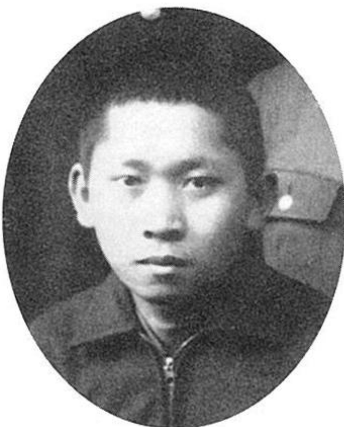
サイド・オマール（マライ）



昭和元年7月28日生まれ。18年6月28日来日し、国際学友会日本語学校入校。19年4月広島高等師範学校進学。20年4月広島文理科大学（教育学科）転学。

昭和20年8月6日、留学生寮で被爆したオマール氏は、東京へ向かう途中京都で発病、9月3日京都大学付属病院で死亡し、大日山の墓地に埋葬された。昭和36年9月園部英文氏らの京都市民により新しい墓が圓光寺（京都市左京区一乗寺小谷町）に建てられ、園部達夫氏（英文氏長男）が世話人となり、毎年9月3日に法要が営まれている。

ニック・ユソフ（マライ）



大正14年10月25日生まれ。昭和18年6月28日来日し、国際学友会日本語学校入校。19年4月広島高等師範学校進学。20年4月広島文理科大学（教育学科）転学。

昭和20年8月6日午前8時15分、原子爆弾が広島に投下され、広島市内の建物は倒壊し、焼失した。爆心から1.2キロにあった広島文理科大学も、0.8キロにあった留学生寮（興南寮）も全焼した。ニック・ユソフ氏は寮で被爆し、翌7日寮より12キロ離れた五日市町まで避難してきて、そこで死亡したと思われる。

五日市町内にある光禅寺の前住職星月晨人氏は、昭和39年5月同寺内の丘の上にマレーシアに向けてニック・ユソフ氏の墓を建てた。同氏を知る広島市の人々は、毎年8月7日光禅寺で法要を行っている。

オマールさんのお墓の碑より/Memorial monument at Syed Omar san’s grave

オマール君

君はマレーからはるばる

日本の廣島に勉強しに

来てくれた

それなのに君を迎えた

のは原爆だった　嗚呼

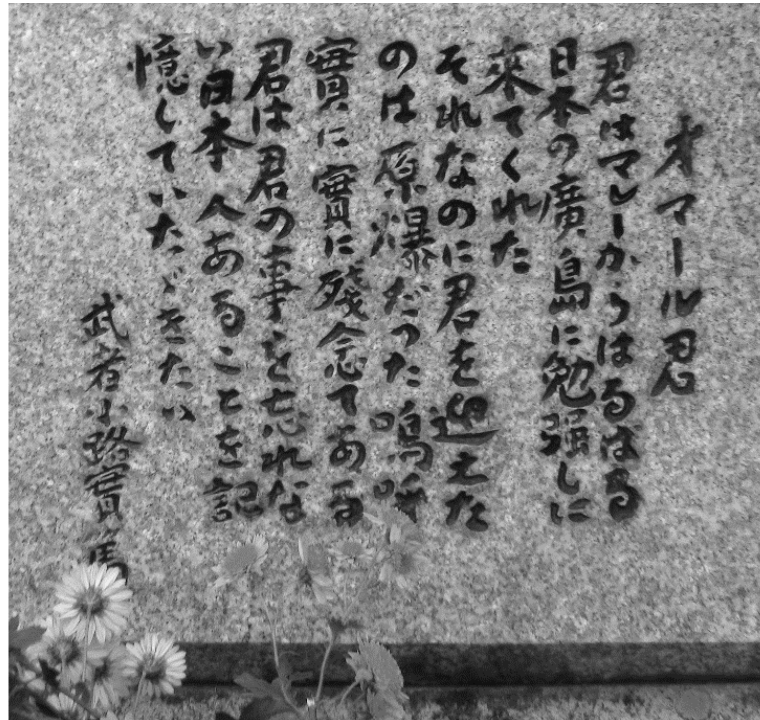
實に實に残念である

君は君の事を忘れな

い日本人あることを記

憶していただきたい

武者小路実篤





圓光寺・オマールさんの墓前にて（平成 26 年 12 月 6 日　日本生活体験研修・京都）

サイド・オマール忌

学生部
留学生主幹 ❖ 長岡　篤

オマール君の墓を守る会（世話人＝園部宏子さんと息子さんの園部達夫氏）の主催による故サイド・オマール君の第三十二回法要が、さる九月五日(日)、京都の洛北「圓光寺」においてしめやかに営まれた。

法要には、京都大学病院でオマール君の治療にあたられた濱島義博氏（京都大学名誉教授、京都女子大学前学長）、昭和十六年当時マレーシアでオマール君と親交のあった福田吉穂氏、修学院小学校の児童など七十人余りが参加し、本学からは小職が出席した。

今回の法要では、オマール君を知らない世代である地元の修学院小学校の児童約三十人並びに濱島義博氏の呼びかけによる京都女子大学の学生二十名が参加しており、オマール君を通じて、人類愛の深さ、平和の尊さ等が受け継がれていることに大きな感銘を受けた。

サイド・オマール君の墓碑の由来等について（「墓碑の説明」等より）

★マレーシアのジョホール州出身で、昭和十八年六月南方特別留学生の第一期生（五日市町光禅寺にお墓がある故ニック・ユソフ氏と同期生）として来日。

★昭和二十年広島文理科大学在学中に被爆。彼は被爆したにも関わらず、傷病人の看護に全力を尽くした。

★同年八月末、帰国のため東京に向かう途中、京都に立ち寄ったが、容態が急変し、京都大学病院に入院。既に末期症状のため、同年九月三日亡くなった。遺体は、当時の市営墓地である南禅寺、大日山に埋葬された。



京都洛北「圓光寺」にて

★昭和三十五年にこのことが週刊誌に取り上げられ、この事情を知った京都の山端平八茶屋の主人が、弟の故園部健吉（世話人である宏子さんの夫）に墓の建立を依頼し、遺族の許可を得て、昭和三十六年九月三日に現在のイスラム教式の墓碑が建立された。

その後、毎年法要が行われ、今年で三十二回目となっている。

（ながおか・あつし）

故ニック・ユソフ氏の墓は広島大学原爆死没者慰霊行事委員会が建立したのではない

歯学部
口腔生理学講座 ❖ 菅野義信

広大フォーラム二十五期二号三十四頁のユソフ氏墓前法要の記事の最後の三行は、事実と異なり、誤解をまねく虞れが大で、また光禅寺に対し、大変礼を失しているので一言付記する。

引き取り人のない三個の骨壷の保管を依頼された光禅寺住職の星月長人氏は、南方特別留学生の不幸な原爆死に心を痛めた。当初、遺骨を遺族に返還することを考えたが、回教徒は死んだ土地で葬られ、墓は回教様式でなければいけないことが判ったのである。石屋と共に東京へ行き、青山外人墓地の回教徒の墓より大きく立派で、方角も正しい墓を、昭和三十九年（一九六四）五月に完成した。光禅寺墓地に占める大きさは、日本風墓よりはるかに大きい。毎年八月六日の法要は、生前の故人を知る市井の方々で守られてきた。元本学国際主幹の江上芳郎氏が一時法要の世話をされ、あと筆者が引き継いだ。筆者も停年が近づき、慰霊行事委員会の横山英教授と前学長田中隆荘氏その他の方々の御厚意で、大学よりの石碑文が加えられ、大学行事の一端に加えられたのである。墓を建立したのは星月氏であり、守ってきたのは光禅寺である。法要は市民が続け、行事委員会は、後から協力賛同したのである。ここ十年程の学内通信、広大フォーラムの記事からも明らかである。

（かんの・よしのぶ）

ASCOJA・アスジャ議員連盟設立

このたび、国会議員の先生方に、アスジャ・ASCOJA の活動を支援していただくことになりました。

<ASCOJA・アスジャ議員連盟の皆様>

役職	氏名	経歴
会長	鈴木 俊一 先生	自由民主党総務会長 前財務大臣 衆議院議員
顧問	中曽根 弘文 先生	元外務大臣 元文部大臣 参議院議員
幹事長	田中 和德 先生	元復興大臣 衆議院議員
副幹事長	阿部 俊子 先生	文部科学大臣 元外務副大臣 衆議院議員
副幹事長	末松 信介 先生	元文部科学大臣 参議院議員

事務局長	福田 達夫 先生	自由民主党幹事長代行 元自由民主党総務会長 衆議院議員
幹事	大野 敬太郎 先生	元内閣府副大臣 衆議院議員
幹事	武部 新 先生	元農林水産副大臣 衆議院議員
幹事	堀井 巌 先生	元外務副大臣 参議院議員
幹事	牧島 かれん 先生	元デジタル大臣 衆議院議員
事務局次長	松川 るい 先生	元防衛大臣政務官 参議院議員

	高村 正大 先生	元外務大臣政務官 元財務大臣政務官 衆議院議員	
	山田 宏 先生	元防衛大臣政務官 参議院議員	

出典：議員 ｜ 自由民主党 (jimin.jp)

明治神宮について

1. 明治神宮とは

明治神宮は、明治天皇と昭憲皇太后をお祀りする神社で、次の三つの部分から構成されています。

(1) 清らかで厳かな内苑

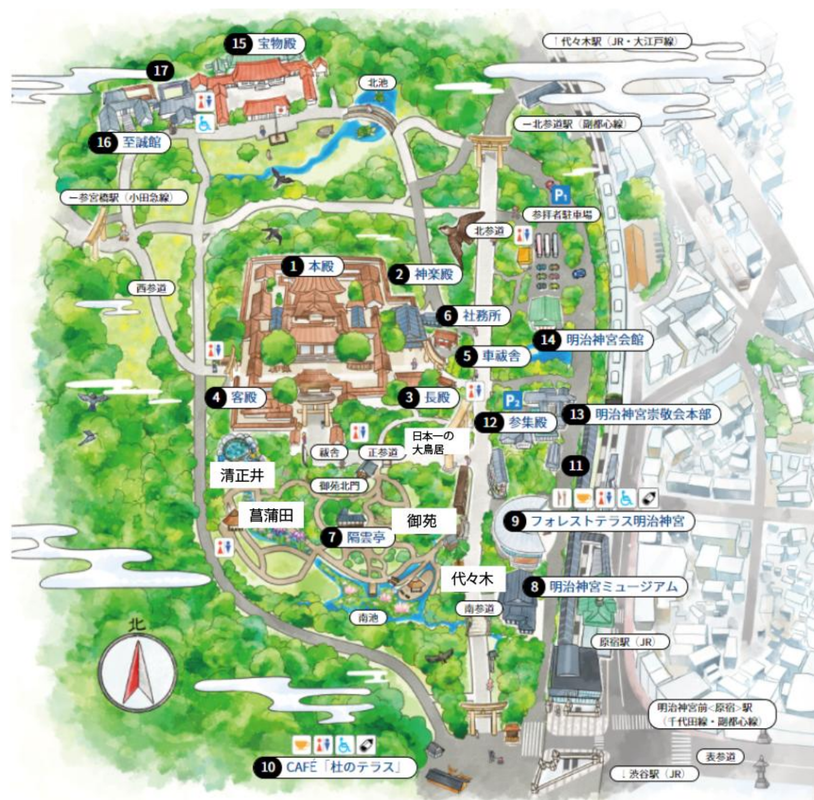
(2) 聖徳記念絵画館と多くのすぐれたスポーツ施設のある外苑

(3) 結婚式とセレモニー、パーティー会場の明治記念館

明治45年（1912年）に明治天皇、大正3年（1914年）に昭憲皇太后が崩御されました。御陵は京都に決まっていましたが、国民の間からぜひ東京でもお祀りしたいとの声が上がりました。

そこで、お二人と関係がある代々木の地に明治神宮が造営されることとなり、大正9年（1920年）11月1日に、明治神宮が建てられました。

【明治神宮境内地図】



出典：https://www.meijijingu.or.jp/guide/

2．明治神宮の歴史

明治神宮が出来る前、付近一帯は「南豊島御料地」と呼ばれる皇室の所有地で、ほとんどが畑で荒れた景観でした。

そこに「永遠の森」をめざす壮大な計画が始まりました。大正4年から造営工事が始まり、のべ11万人に及ぶ青年団の勤労ボランティアが植林していきました。

また、日本だけでなく、旧樺太（サハリン）、台湾、旧満州（中国東北部）、朝鮮などからも樹木が続々と寄付として集まり、その数はおよそ10万本になりました。

当時の内閣総理大臣であった大隈重信首相が「神宮の杜に藪(雑多な木)はいけない、杉林にするべき。」と主張しました。

しかし、林苑関係者は断固として大隈重信の意見に反対し、杉が都会に適さないことを林学の見地から説明してようやく納得させたそうです。

創建50年を機に、境内の樹木の調査を行ったところ、わずか半世紀で植林された樹木が自然の状態になっていることがわかり、世界的にも注目されました。

平成25年の報告によれば、東京ドーム（46,755平方メートル）15個分の境内に、造園当初365種類約 12万本あった木々は自然淘汰され、234種約3万6千本となりました。先人たちのおかげで、明治神宮は現在、森厳な境内で参拝できるのです。

3．清正井

明治神宮の御苑の中に、都会では珍しい湧水の井戸があります。東京都の調査では、水温は一年中15度前後と一定していて、毎分60リットル程度の湧水量があるといわれています。

この井戸は昔から「清正井」と呼ばれて、加藤清正という人が掘ったという伝説があります。加藤清正は安土桃山・江戸初期のさむらいです。朝鮮出兵の時に虎と戦って勝った話が有名な武将です。同時に城造り・治水・干拓の技術にも優れていて、「築城の名人」、「土木の神様」とも呼ばれていました。

井戸は普通縦に掘りますが、この井戸が横井戸であることはわかっていました。しかし、水源はどこなのか、どのようにして流れてきているのか、まったく不明でした。何か特殊な仕掛けがあるに違いない、そのような井戸を作れるのは「土木の神様」といわれた清正しかいない、という想像から伝説が生まれたのでしょう。

この井戸は年間を通じて涸れることがありませんでした。

しかし造営当時、井戸のまわりの木を伐ったり、移し替えたら水が止まりました。あわてて樹木を植え戻したら元のように水が出始めたそうです。

昭和13年（1938年）に修復したときに、水源は浅い地下水が自然の水路に流れて、井戸の上方から湧出する、自然の湧水であることがわかりました。

4. 明治神宮の御苑

神宮の御苑は、菖蒲田と呼ばれる花菖蒲の園で有名です。

これは、明治天皇が昭憲皇太后のために植えさせた花で、大切に守り育てられ、毎年6月には見事な花を咲かせます。

御苑の歴史は江戸時代（1603-1868）初期にさかのぼります。当時はここが加藤家、井伊家の下屋敷の庭園だったものが、明治時代（1868-1912）に宮内省の所轄となり代々木御苑と称され、明治天皇、昭憲皇太后には非常に縁のある名苑です。

この御苑には、ゆるやかなアップダウンがあります。というのは、明治天皇が昭憲皇太后のお体を心配されて、御苑の散策が適度な運動になるようにと、設計されたからです。新緑と紅葉の季節はひときわ美しいです。参拝しながら散策することは、人々に大変人気があります（拝観料が必要です）。

明治神宮の開門と閉門は、日の出と日没の時間で、月毎に変わります。これも、自然と共に生きてきた日本人の心根に沿ったものといえます。

5．神宮の動物

神宮には、さまざまな野鳥がいて、大型の鳥であるオオタカやハヤブサもいます。バードウォッチングにも最適です。御苑の小鳥たちはとても人に慣れているので、ピーナツなどを手に載せると、手に乗ってきたりもします。地面には、実は、モグラの穴もいっぱいあります。

6．至誠館

神宮には総合武道場である「至誠館」があり、次の講座が設けられています。

① 弓道科（一般対象）、②柔道科（一般及び少年を対象）、③剣道科（一般及び少年を対象）、④武道研修科（合気道と剣術等を錬成、一般及び少年を対象）の四講座と、(1)武学（全ての門人を対象）と、(2) 青少年自然塾（少年門人を対象）の二講座です。

7．大祭の行事

明治神宮の春秋の大祭には、舞楽・流鏑馬・邦楽・邦舞・能・狂言など、さまざまな日本の芸能が奉納されます。参拝者が一流の演者による奉納を見学できるよい機会となっています。

8．アクセス

明治神宮へのアクセスには、次の三つのルートがあります。

（1）JR山手線「原宿」駅、地下鉄千代田線「明治神宮前」駅からの南参道

（2）JR「代々木」駅、大江戸線「代々木」駅からの北参道

（3）小田急線「参宮橋」駅からの西参道です。

近年は、南参道から訪れる人が多く、北参道から来る人は少なくなりました。

北参道は、最寄り駅「代々木」から、石碑の北参道標識を目印に入れます。

この北参道の鳥居をくぐり、すぐ右に折れる小道は、とても自然を感じられる所です。神宮の林苑管理をしている人たちも「一番森が近くに感じられる」と言います。玉砂利でもなく、車道でもなく、土の道です。小鳥のさえずりを聞きながら散策することができます。

また、アスジャのオリエンテーションでは、(3)の西参道から神宮の境内へと向かいます。このルートも、明治神宮の深い森を体感できる道のりです。

9. 出典

明治神宮「明治神宮とは」
https://www.meijijingu.or.jp/about/ （2025 年4月16 日アクセス）

明治神宮「明治神宮御苑」
https://www.meijijingu.or.jp/midokoro/gyoen/（2025 年4月16 日アクセス）

代々木商店街振興組合「明治神宮」
http://www.yoyogi-ichiban.com/meiji_shrine.html （2025 年4月16 日アクセス）

ASJA International

1. Background and Mission

Based on Japanese policies, which reviewed the critical importance of the relationship between the Association of Southeast Asian Nations (ASEAN) and Japan, the Japanese government in cooperation with Japan Alumni associations from respective ASEAN countries established a special ASJA scholarship system differing from the normal Japanese government scholarship system. The ASJA scholarship was provided to privately funded ASEAN students.

Asia Japan Alumni International (ASJA International) is an international organization which was established in Tokyo in April 2000, in order to manage this special scholarship system. It also acts as the Japanese counterpart to ASEAN Council of Japan Alumni (ASCOJA).

ASJA began its journey initially with the participation of 5 countries; Indonesia, Malaysia, Philippines, Singapore and Thailand. Later in 2004, Myanmar joined, followed by Cambodia and Vietnam in 2007, Laos in 2012 and finally Brunei in 2013 which completes all 10 ASEAN countries.

◆*ASCOJA (ASEAN Council of Japan Alumni)*

In 1974, under the initiative of the late Prime Minister Takeo Fukuda (Minister of Finance at that time), the Ministry of Foreign Affairs invited former ASEAN students to a “Reunion of South East Asian Graduates from Japanese Universities”. The participants who had deepened their relationships through the reunion, established ASCOJA together in June 1977 with the purpose to foster the relationship and exchanges among Japan Alumni associations from the respective countries.

ASCOJA acts as an umbrella body for Japan Alumni associations in ASEAN countries. Together with the Japanese embassy from each respective country, it also acts as a conduit to promote Japanese culture and Japanese language.

ASCOJA consists of 10 ASEAN countries: Indonesia, Malaysia, Philippines, Singapore, Thailand, Brunei, Myanmar, Cambodia, Vietnam, and Laos.

With the support of the Japanese Ministry of Foreign Affairs, ASJA annually welcomes ASJA scholarship nominees from each ASCOJA chapter of the respective country. Apart from supporting recipients' undergraduate or graduate education, ASJA also provides recipients the opportunity to acquire proficiency in Japanese language, relevant knowledge on Japanese social, traditional, lifestyle culture and interaction with local Japanese people. Through such experiences, ASJA aims to nurture future leaders who will play an important role in bridging not only Japan but also fellow ASEAN countries.

As of March 2025, 264 scholars have completed their terms as ASJA students. In April 2020, ASJA International as an organization marked its 20th anniversary since its establishment.

A 15th Year Memorial Book was published in March 2015 to introduce ASJA and its 15 years running history.

2. Adapting to changes

After the Democratic Party took over the government in 2009, the party began reviewing and screening its existing national projects and budget. As a result, the Government Revitalization Unit conducting the screening process sentenced ASJA to be abolished by March 2014. Following the result, ASJA ceased to accept new ASJA scholars as of Fiscal Year 2011. As a provisional measure, ASJA decided to accept Japanese Government (MEXT) scholarship students nominated by each Japan alumni association to participate in some of the programs organized by ASJA.

In response to the above, ASJA Directors, ASCOJA governors, former and current ASJA students during the time, submitted a petition to the Minister of Foreign Affairs of the Japanese government for the continuation of ASJA.

After the petition was submitted, ASJA secretariat sought to strengthen its case by presenting their achievements over the year to related organizations and members such as Japanese business leaders, Ministry of Foreign Affairs, and other related stakeholders. With the cooperation of H.E. Former Prime Minister Yasuo Fukuda, Ambassador Takashi Tajima and involved members of the Ministry of Foreign Affairs, ASJA was able to proceed with discussion for its future proceedings.

3. Renewal of ASJA

Although the original ASJA scholarship system was abolished, as of Fiscal Year 2014, ASJA managed to secure its budget under the category of ‘ASEAN-Ryugakusei-Koryutou-Kyoshutsukin’ (Contribution to ASEAN international student exchanges) of the Japanese government budget. With the new budget, ASJA now implements programs for recipients of the Japanese Government (MEXT) scholarship.

ASJA places great emphasis in the importance of preparatory Japanese Language course. Hence, starting from April 2014, all postgraduate recipients have to undergo a 6-month preparatory Japanese Language course at Tokyo Japanese Language Education Center, JASSO.

4. FY2025 ASJA Exchange Programs

*All scheduled dates are subject to changes where necessary

(1) Network Building among New Students

① Orientation

New ASJA students will join a 4-day 3-night orientation program, where students will deepen their knowledge about ASJA’s background and mission, its 25 years of history, program contents and characteristics. This program will help raise the students’ awareness of their duty as a selected scholar.
The webinar to know more about Japan will be held during the orientation period.

② Pre-departure Webinar

Online pre-departure orientation for new ASJA students who will be entering Japan as new students in the next fiscal year.
ASJA-MEXT students and ASJA graduates who are currently studying in Japan will provide information on studying in Japan and teach new students how to be prepared as an ASJA student.
To ensure that the procedures for new students to reside in Japan after their arrival go smoothly, and to teach new students to be aware of their responsibilities and self-awareness as a member of the ASJA-MEXT students.

(2) Japan-ASEAN Youth Exchange

① Exchange Workshop with Japanese University Students

As expected future leaders of ASEAN countries, ASJA students will participate in a 4-day 3-night English discussion session. The workshop will be held in the National Olympic Memorial Youth Center. Together with prospective local Japanese university students (undergraduate and postgraduate) who will play a key role as future global human resources, students will exchange opinions on future issues and cooperation between Japan and ASEAN countries. This is also an opportunity to create networks and cultural understanding among fellow ASJA students and Japanese students.

The contents of the workshop will be improved and enriched for the empowerment of direct communication with Japanese students, which will contribute to the internationalization of the Japanese youth.

The workshop executive committee will comprise people who have experienced the workshop previously, and the committee will be in charge of managing and executing on the program. This will allow ASJA graduates and students to learn project management skills directly.

A website for the workshop will include application guidelines and posts during the workshop in order to promote the ASJA workshop.

In FY2025, the venue will be changed from the National Olympics Memorial Youth Center to JICA Tokyo.

② School Visit for Global awareness Education

ASJA students will be dispatched to local elementary, middle, or high schools as cultural ambassadors. This will not only help Japanese students deepen their understanding of ASEAN countries, but also creates opportunities for young children to learn about cultural diversity and contribute to their global understanding.

This program will not only provide a valuable opportunity for ASJA students to learn about Japanese school education, but will also help to revitalize public school education in Japan, develop global human resources, and foster the development of foreign nationals The project is scheduled to be held three times this year.

(3) Japan-ASEAN Cultural Exchange

① Student Project “Introduction to ASEAN”

All operations for this project will be planned and implemented solely by ASJA

students. In FY2025, the program was renamed from “ASEAN Festival” to “Introduction to ASEAN” to reflect the new format, which includes not only the cultural festival style but also seminars, forums, and symposiums. ASJA students will introduce ASEAN in a variety of formats.

② Japanese Cultural Experience

- ✧ 1st Activity (Kabuki)
- ✧ 2nd Activity (Traditional Craft, TBC)

The program provides an opportunity to experience Japanese traditional culture through one-day experience of Japanese culture. Some of our past activities include: performing arts such as Kabuki, Bunraku and Noh, traditional culture such as Japanese tea ceremony, Edo Tokyo Museum tour, water and tourism culture seen in Traditional Woodblock Print (Ukiyoe), martial arts such as Sumo training room tour and Judo exhibition tour at Kodokan, Japanese food culture such as Japanese dessert (Wagashi) and food (Washoku) making.

As a member of ASJA-ASCOJA community, ASJA students learn about traditional Japanese culture through lectures (online pre-study sessions, etc.) and hands-on experience, and promote Japan's soft power.

(4) Japan’s Friendship Ties Program

① Japanese lifestyle experience: Homestay Program

Through a 5-day homestay program with local families, students will be able to experience the local lifestyle, culture, and daily routines of a typical Japanese household such as in Oyama (Tochigi prefecture).

② Prefectural local Industries and Cultural Study Trip
(For 2nd and 3rd year ASJA students)

2nd and 3rd year ASJA students will be given the opportunity to go on a 4-day 3-night study trip to different prefectures to experience the local cultures and to be introduced to the local industry leaders. In addition, we will have the participation of volunteers from other years and ASJA graduates, providing opportunities to deepen exchanges with seniors and juniors of ASJA.

In FY2025, a workshop on “The Bonds of the Special Students from Southeast Asia who were the victims of the Atomic Bombing” will be held in Hiroshima to commemorate the 80th anniversary of the end of the World War II.

③ Webinar to know more about Japan

ASJA-MEXT students, who are expected to be future leaders of the bridge between Japan and ASEAN, watch the JICA and Open University of Japan joint

production video “Seven Chapters on Japan's Modernization” and submit their group work reports. The webinar will be followed by a series of group work and report submissions, providing an opportunity to learn about the situation in Japan in a systematic way.

The program is scheduled to be held five times in FY2025.

(5) Alumni Network Building

① Completion Ceremony

The Certificate awarding ceremony for ASJA-MEXT students who have completed their terms with ASJA will be held in September and March.

Ceremony program: (1) Awarding of certificates of completion, (2) Congratulatory address by the chairperson of the board, (3) Reply speeches by all graduating students, (4) Farewell address by first-year ASJA students (March)

② Alumni Reunion

In order to organize and strengthen the network of the ASJA Alumni, an online alumni reunion will be held in FY2025, following the face-to-face meeting held in FY2024.

③ Development Camp

The Gasshuku project which was held until FY2014, has been revived and is now open to ASJA-MEXT students and ASJA graduates who wish to be actively involved in the management of our ASJA programs since FY2021.

Since then, the number of ASJA graduates who are involved in ASJA programs has increased to a certain extent, and the program will be linked to Alumni Reunion in FY2025.

(6) Promoting Co-existence with Foreign Nationals

① Promoting Support for Japanese Learning

To foster a better environment for Japanese learning and ASJA students' Japanese language acquisition, proofreading of ASJA students' reports will be conducted.

② Webinar to develop Highly-Skilled Foreign Professionals

ASJA graduates working in Japan as Highly-skilled Foreign Professionals will be invited to give lectures on business-related topics in Japan for current ASJA students. A total of two sessions will be conducted online.

Since so-called "Job Hunting Seminars" are also held at human resource agencies and universities, ASJA Webinar will focus on job hunting, employment in Japan, and career development as a highly skilled foreign human resource. The program will focus on employment and career development as a human resource in Japan.

In FY2025, the program will be held in conjunction with the Alumni Reunion.

5. Organization and management

(1) Board of Directors

Comprising one director from each country: 10 ASCOJA countries and Japan, the board of directors is the highest decision-making authority. Board meetings are held twice a year to discuss the programs and budget for the next fiscal year, as well as to report on the programs and expenditure of the previous fiscal year.

Organization of the Board

Director for Japan	Mr. Gotaro Ogawa	Former Ambassador of Japan to Cambodia Former Ambassador of Japan to Denmark
Director for Indonesia	Mr. Hidekie Amangku	Secretary General of Association of Indonesian Alumni from Japan (PERSADA)
Director for Malaysia	Mr. Gary Tang Kok Lian	President of Japan Graduates' Association of Malaysia (JAGAM)
Director for Philippines	Mr. Rommel G. Roque	President of Philippine Federation of Japan Alumni (PHILFEJA)
Director for Singapore	Mr. Gian Yi-Hsen	Immediate Past President of Japanese University Graduates Association of Singapore (JUGAS)
Director for Thailand	Mr. Apitch Rukpaitoon	ASJA Chairperson of the Board President of Old Japan Students Association, Thailand (OSJAT) ASCOJA Chairman
Director for Myanmar	Prof. Dr. Myo Khin	President of Myanmar Association of Japan Alumni (MAJA)
Director for Cambodia	Dr. Penghuy Ngov	Chief of board members, Immediate Past President of Japan Alumni of Cambodia (JAC)
Director for Vietnam	Assoc. Prof. Dr. Ngo Minh Thuy	President of Vietnam Association of Japan Alumni (VAJA)
Director for Laos	Ms. Buasone Vongthavone	President of Japan Alumni of Laos (JAOL)

Director for Brunei	Ms. Hajah Najmina Fairuz Binti Haji Abdul Latif	President of Brunei Association of Japan Alumni (BAJA)

(2) Advisors

Mr. Takashi Tajima	Former Ambassador of Japan to Canada and Myanmar
Mr. Jiro Sato	Immediate Past Secretary General of ASJA International, President of Association for the Promotion of Japanese Language Education

(3) The Secretariat

Secretary General	Mr. Kazuhisa Matsuoka
Manager	Chikako Hagihara
Staff	Naomi Arima
	Marvin Ang Ket Siong (ASJA graduate, Brunei)
	Lai Thanh Hoa (ASJA graduate, Vietnam)
	Han Yean (ASJA graduate, Brunei)
	Rakwi Nensar Wai Wai Phyo (ASJA graduate, Myanmar)
	Tan Yong Hong (ASJA graduate, Malaysia)
	Srichairat Piyaporn (ASJA graduate, Thailand)
	Loo Mun Hong (ASJA graduate, Malaysia)
	Doan Le Minh Hong (ASJA graduate, Vietnam)
	Win Lei Thwe (ASJA student, Myanmar)
	Saure Kevin Brandon Edio (ASJA graduate, Philippines)
	Ngiam Zi Chao (ASJA graduate, Singapore)
	Nguyen Viet Du (ASJA graduate, Vietnam)
	Try Socehata (ASJA student, Cambodia)
	Nana Hashimoto

ASJA (Asia Japan Alumni) International Secretariat Office
c/o Tokyo Japanese Language Education Center, 3 Chome-22-7 Kitashinjuku,
Shinjuku-ku, Tokyo 169-0074 Tel: 03-5338-1285 / Fax: 03-5338-1286
E-mail: admin@asja.gr.jp / asja.secretariat@gmail.com

6. Other Projects Conducted By ASJA

ASJA, as a counter part of ASCOJA, has been supporting the activities of ASCOJA and Japan Alumni Associations in each country. In addition, ASJA also carries out supportive projects for strengthening ASJA and ASCOJA network.

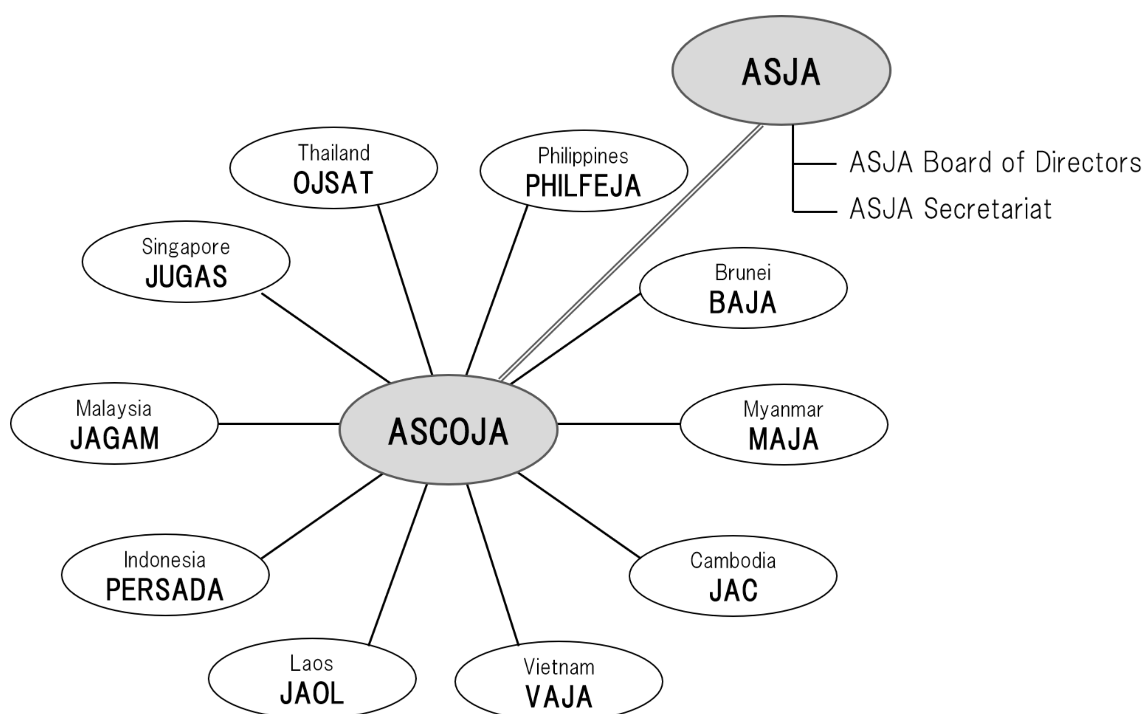
(1) Supporting ASCOJA and Japan Alumni Associations

① Hosting ASJA Board of Directors Meeting

ASJA holds an annual Board of Directors meeting in Tokyo in March. Not only ASJA Directors, but also executives of ASCOJA are invited to attend the meeting. In June, an online meeting is held to report the programs of the previous fiscal year.

② Participation in ASCOJA conference and ASCOJA Governors meeting

ASJA participates in ASCOJA Conference which is held every two years , and ASCOJA Governors meeting which is held annually. ASJA has been working closely with ASCOJA. The connection between ASJA and ASCOJA has been expected to develop even further.



(2) ASJA-ASCOJA Network strengthening support

① ASJA-ASCOJA Symposium

Since Fiscal Year 2015, theme-based symposia such as human resource development or business partnership have been co-hosted by ASJA, ASCOJA and the Japan alumni association of the host country annually. The following symposia were held in the first year. 22 symposia have been held as of March 2025.

Hosts	Symposium Title	Date and Place
VAJA (Vietnam Association of Japan Alumni); Vietnam National University, Hanoi; ASJA and ASCOJA	Japan-ASEAN International Symposium on Education (JASE)	Friday December 11th, 2015 Hanoi, Vietnam
PERSADA (Association of Indonesian Alumni from Japan); Darma Persada University; ASJA and ASCOJA	ASEAN Monozukuri	Saturday December 19th, 2015 Jakarta, Indonesia
OJSAT (Old Japan Students' Association, Kingdom of Thailand); ASJA and ASCOJA	Japanese Language Study in ASEAN Countries: The situation and the roles of ASCOJA chapters in promoting Japanese for business practice under the AEC context	Saturday, February 20th, 2016 Bangkok, Thailand
JUGAS (Japanese University Graduates Association of Singapore); ASJA and ASCOJA	Talent Management and Globalisation – the impact on ASEAN countries and Japan	Saturday March 5th, 2016 Singapore

② ASCOJA Generational Change Support Program

To support the generational change of ASCOJA, a subsidy will be provided to cover the cost (travel expenses) for young observers to attend the ASJA Board meeting in March.

7. Participation in ASJA Programs and Submission of Reports

1) Participation in ASJA activities

- Participation in ASJA activities are MANDATORY in principle.
- If you are unable to participate in the activities due to your university schedule, you MUST contact and consult the secretariat prior to the event.
- In some cases, you may be asked to submit a formal letter explaining your absence.
- Please read "Guidelines for Absence from ASJA Programs" carefully for more details.
- Anytime during ASJA activities, be punctual and gather accordingly.
- If for any reason you will be late for the assembly time, you must inform the ASJA secretariat immediately.
- Please note that repeated or unexcused absences from ASJA activities may result in consequences, including reporting to the respective ASJA Board of Directors and possible dismissal from the ASJA program.

2) Report

- Every program comes with a report. The contents of the report will usually be about your impression and thoughts about the program, as well as things you have learned. Your reports are compiled annually to be published and submitted to important stakeholders and ASEAN country alumni associations. Hence, we expect your full cooperation to submit your reports on time.
- We recommend writing your report in Japanese as much as possible. This will serve as a good practice for your Japanese.
- Rules and regulations are provided for writing the reports such as formats, file names and the word limits for each report. Please refer to checklist attached with each report for said rules.
- **Punctual submission of reports** before the given deadline is mandatory.
- If certain circumstances render you unable to complete the report by the given deadline, you MUST contact the secretariat prior to the deadline.

3) Communication with ASJA secretariat

- Notifications and Communications are mostly conducted by email or phone calls. Hence, please check your email on a daily basis.

ASJA Secretariat	admin@asja.gr.jp asja.secretariat@gmail.com

- You are also required to respond to our emails once you have received them.

- Please make sure to check your spam mails frequently, in case the mails from the secretariat are filtered out.

- If you have any changes to your address, contact number, E-mail addresses etc., you MUST inform the secretariat.

Guidelines for Absence from ASJA Programs

1. It is mandatory for **ALL ASJA students to participate in ASJA programs**, with exception to special programs.

2. The schedule for ASJA programs are announced in advance. **Please prioritize ASJA programs** and reschedule your private plans such as family trip if necessary.

3. In the case that you will unavoidably have to be absent from the programs, you will be asked to submit a letter of absence with **supporting evidence such as a receipt from the clinic/hospital or a schedule for academic conference**.

4. Last minute cancellation, or absence without notification result in ASJA bearing the cost of the following items leading to **a waste of national expenses**. Hence, we would like your utmost cooperation to avoid any last minute cancellations.
   - Meal
   - Cancel charge (e.g. Hotel Room)
   - Transportation (full amount or refund charge)
   - Tools purchased prior to the program
   - Participation Fee for workshop, lectures etc.
   - Health Insurance

Receiving Postage from ASJA Secretariat

Aside from communication through E-mail and phone calls, from time to time you will also receive parcels from ASJA secretariat.

In most cases, parcels sent by ASJA secretariat do not require you to physically receive on arrival and will be delivered directly to your postbox.

However, in the cases as follows we will require you to take necessary actions.

① Parcel which requires the recipient's signature. (Such as: Event Ticket or Classified Documents).

② Parcel that are physically too large for your postbox.

The recipient is required to 'pick up' the parcel from the postal carrier upon arrival. In cases where you were not able to 'pick up' your parcel from the postal carrier, a 'Delivery Notice' will be posted in your postbox.

You must respond to the 'Undeliverable Item Notice' (hereinafter, referred to as 'Delivery Notice') in order to have the postal carrier to re-deliver your parcel.

The parcel will be returned to the sender, in this case ASJA secretariat, if the recipient fails to respond to the 'Delivery Notice' after a certain period of time.

In such a case, problems as stated below will be incurred.

① You will not be able to receive the necessary information or documents within the required timeframe.

  e.g. the necessary information such as the scheduled meeting point and time, or the required ticket for attending certain events (you may be required to purchase your own ticket instead.)

② The postage fee and the labor costs that were spent in order to send your parcel will be for naught. As you may have already known, ASJA secretariat operates through the Japanese government. In other words, we receive our funds from Japan's taxpayers. Hence, such action will lead to a waste of national expenses.

It is your responsibility to take the necessary precautions to check and take action when you receive a 'Delivery Notice'.

Below are some pointers you may find useful to prevent such problems:

① Make a habit of checking your postbox so that you will be able to notice the 'Delivery Notice' immediately.

② Read the instructions carefully, indicated on the 'Delivery Notice' before taking necessary actions to reschedule a delivery (such as telephone contact, internet application, directly receiving parcel at post office).

③ If you find yourself to be away and unable to receive any parcel for an extended period of time (1 week or more):

A) You must contact ASJA secretariat in advance, prior to the delivery period. (The secretariat will send the parcel to your registered address, if we do not receive any contact from you).

B) At the same time, you will also need to submit a 'Notification of Absence' to the post office.

＊Practical Postal Guide for International Students
https://www.post.japanpost.jp/int/ems/ryugaku/intl_student/index_en.html

Fukuda Doctrine

The "Fukuda Doctrine" was announced in Manila, Philippines by Former Prime Minister Takeo Fukuda, the late father of Former Prime Minister Yasuo Fukuda, on 17 August 1977, during the final stop of his visit to various ASEAN countries.
The term “Fukuda Doctrine” can refer to his speech as a whole, however, today the general focus is on the following three principles discussed in the closing remarks of his speech.

(1) Japan, a nation committed to peace, rejects the role of a military power, and on that basis is resolved to contribute to the peace and prosperity of Southeast Asia, and of the world community.

(2) Japan, as a true friend of the countries of Southeast Asia, will do its best to consolidate the relationship of mutual confidence and trust based on "heart-to-heart" understanding with these countries, in wide-ranging fields covering not only political and economic areas but also social and cultural areas.

(3) Japan will be an equal partner of ASEAN and its member countries, and cooperate positively with them in their own efforts to strengthen their solidarity and resilience, together with other like-minded nations outside the region, while aiming at fostering a relationship based on mutual understanding with the nations of Indochina, and will thus contribute to the building of peace and prosperity throughout Southeast Asia.

The Fukuda Doctrine subsequently became the backbone of Japanese foreign policy toward ASEAN. In the same year that the Fukuda Doctrine was announced, Japan was the first country to hold a joint summit meeting with ASEAN leaders. The Japan-ASEAN Foreign Ministers' Meeting was held the following year in 1978, and Japan was the first country to open a dialogue to start a cooperative relationship with ASEAN.

ASJA implements programs in the spirit of the Fukuda Doctrine.

About the Generations of Fukuda-Sensei

Takeo Fukuda Sensei

- Born on 14th January 1905 (passed away on 5th July 1995)

- Biography
  - Ministry of Agriculture & Forestry (1959/6/18-190/7/19)
  - Ministry of Finance (1965/6/3-1966/12/3)
  - Ministry of Finance (1968/11/30-1971/7/5)
  - Ministry of Foreign Affairs (1971/7/5-1972/7/7)
  - Chief administrative officer (1972/12/2-1973/11/25)
  - Ministry of Finance (1973/11/25-1974/7/16)
  - Deputy Prime Minister & Minister of Economic Planning Agency (1974/12/9-1976/11/6)
  - Prime Minister (67th PM 1976/12/24-1978/12/7)

- ASJA and ASEAN related:
  - ❋ Proposed the Fukuda Doctrine which is now the backbone of Diplomatic Policy for Japan and ASEAN.
  - ❋ He called for the gathering of former ASEAN students who studied in Japan which later led to the establishment of ASCOJA which Fukuda Sensei has fully supported.

Yasuo Fukuda Sensei

- Born on 16th July 1936

- Biography
  - Chief Cabinet Secretary (2000/10/27-2004/5/7)
  - Minister for Gender Equality (2001/1/6-2003/9/22)
  - Minister of State for Gender Equality (2003/9/22-2004/5/7)
  - Prime Minister (91st PM 2007/9/26-2008/9/24)

- ASJA and ASEAN related:
  - ❋ Biggest supporter since the establishment of ASJA. He was also involved in the management and operation of activities for ASJA.
  - ❋ He attended the ASCOJA conferences, such as 2007 in Indonesia, 2009 in Myanmar, 2015 in Philippines, and 2017 in Brunei.
  - ❋ He was awarded the ASCOJA award in 2012 during the ASCOJA conference held in Thailand for his long contribution and support to ASCOJA.
  - ❋ During his term as PM, he initiated and enforced the "300 thousand International student by 2020" project.

Tatsuo Fukuda Sensei

- Born on 5th March 1967

- Biography
  - Secretary of Former Prime Minister Yasuo Fukuda
  - Member of House of Representatives (Since 2012/12/18, currently serving his 4th term for Gunma 4th Election District)
  - Parliamentary Vice-Minister of Defense and Parliamentary Vice-Minister of Cabinet Office (2017/8/7-2018/10/2)
  - Chief Secretary of Parliamentary Association for ASCOJA-ASJA
  - Chairperson, General Council of Liberal Democratic Party (2021/10-2022/08)
  - Chief Deputy Secretary-General of Liberal Democratic Party (2022/8/31-2024/9/30)
  - Executive Acting Secretary-General of Liberal Democratic Party (2024/9/30-present)

- ASJA and ASEAN related:
  - ❋ As the secretary of Former Prime Minister Yasuo Fukuda, he has been supporting ASJA's activities.
  - ❋ He has raised a question regarding the necessity of ASJA in Diet proceedings.
  - ❋ He has attended the recent ASJA Board of Directors Reception and also given his blessing.
  - ❋ He is the Chief Secretary of Parliamentary Association for ASCOJA-ASJA, which was established in 2019.

Special Students to Japan from South East Asia
(Showa 18-20 (1943-45 A.D.))

During the Second World War, the Ministry of Great East Asia in the government of the Empire of Japan implemented a development program to invite and nurture future leader candidates from the southern region (South East Asia) to study in Japan. These Special Students to Japan underwent a one-year Japanese education preparatory course at Kokusai Gakuyū-kai.

- After receiving their Japanese education preparatory course, these students would go on to continue receiving their individual specialized educations in universities or vocational schools for two years.
- The Japanese government accepted 104 students in 1943 and 101 students in 1944, respectively, totaling to 205 students.

＜Breakdown＞

Year	Region	Number
昭和18年(1943年)	Malaya / Sumatra	15人
	Philippines	27人
	Burma	17人
	Jawa	24人
	South Borneo/Celebes	18人
	Seram	3人
昭和19年(1944年)	Thailand	12人
	Jawa	20人
	Burma	30人
	Philippines	24人
	Malaya/Sumatra	13人
	North Borneo	2人

- With the ending of the war in August, 1945, most students returned to their homeland.
- After returning to their homeland, these Special Students to Japan
  - Became leaders in various fields such as politics, economy, education.
  - Contributed to the establishment of ASCOJA and later on ASJA.

Note:
For further information, you may read the following article by Sato Sensei.
https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/93044/10%E4%BD%90%E8%97%A4%E6%B0%8F.pdf

Special Students to Japan from Southern Areas who fell during the Hiroshima Nuclear Bombing Incident

Syed Omar (マライ/Malay Peninsula, current Malaysia)

Syed Omar was born on the 28th of July 1926. He arrived in Japan on 28th June 1943, enrolled in 国際学友会 (the International Students Institute) then later enrolled in 広島高等師範学校(Hiroshima Higher Normal School) the following year in April. Exactly a year later he transferred to 広島文理科大学教育学科 (Hiroshima University of Literature and Science, Faculty of Education) currently known as Hiroshima University, School of Education.

On 6th August 1945, Omar was exposed to high density radiation and later passed away in Kyoto on 3rd September while on his way to Tokyo to return to his homeland. He was buried at Dainichiyama, and 16 years later Sonobe Hidefumi and other Kyoto citizens built an Islamic grave in Enko-ji Temple where Omar currently rests in peace. The Sonobe family has taken care of his grave ever since and now ever year on 3rd September, a Buddhist ritual for the departed, 法要 (Hōyō), is carried out.

Nik Yusof (マライ/Malay Peninsula, current Malaysia)

Nik Yusof was born on 25th October 1925. Along with Omar, Yusof also arrived in Japan on the same day and enrolled to the same institutions.

At 8:15am on 6th August 1945, when the nuclear bomb was dropped in the city of Hiroshima, it wiped out and burned down most of the structures within its radius, including Hiroshima University, which was 1.2km from the heart of the explosion and the dormitory which Omar and Yusof lived in was 0.8km away. Yusof, who was said to have been exposed to high density radiation, fled from the explosion but passed away in Itsukaichi-cho 12km away from his dormitory.

Yusof was laid to rest in Kouzen-ji Temple in Itsukaichi-cho. In 1961, a grave dedicated to Yusof was built on a hill in Kouzen-ji. The grave is said to be facing the direction of his homeland:Malaysia. Every year on 7th August the 法要 (Hōyō) ritual is performed in Kouzen-ji.

Establishment of Parliamentary Association For ASCOJA-ASJA

The following are distinguished members of the National Diet of Japan who are actively supporting the activities of ASJA and ASCOJA.

＜Members of the Parliamentary Association for ASCOJA-ASJA＞

Chairperson	Mr. Shunichi Suzuki	Chairperson, General Council of Liberal Democratic Party Immediate Past Minister of Finance Member of the House of Representatives
Advisor	Mr. Hirofumi Nakasone	Former Minister for Foreign Affairs Former Minister of Education Member of House of Councillors
Secretary-General	Mr. Kazunori Tanaka	Former Minister for Reconstruction Member of the House of Representatives
Deputy Secretary-General	Ms. Toshiko Abe	Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology Former State Minister for Foreign Affairs Member of the House of Representatives

Deputy Secretary-General	Mr. Shinsuke Suematsu	Former Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology Member of House of Councillors	
Chief Secretary	Mr. Tatsuo Fukuda	Executive Acting Secretary-General of Liberal Democratic Party Former Chairperson, General Council of Liberal Democratic Party Member of the House of Representatives	
Executive Secretary	Mr. Keitaro Ono	Former State Minister for Cabinet Office Member of the House of Representatives	
Executive Secretary	Mr. Arata Takebe	Former State Minister of Agriculture, Forestry and Fisheries Member of the House of Representatives	
Executive Secretary	Mr. Iwao Horii	Former State Minister for Foreign Affairs Member of House of Councillors	
Executive Secretary	Ms. Karen Makishima	Former Minister for Digital Transformation Member of the House of Representatives	

Deputy Chief Secretary	Ms. Rui Matsukawa	Former Parliamentary Vice-Minister of Defense Member of House of Councillors	
	Mr. Masahiro Komura	Former Parliamentary Vice-Minister for Foreign Affairs Former Parliamentary Vice-Minister of Finance Member of the House of Representatives	
	Mr. Hiroshi Yamada	Former Parliamentary Vice-Minister of Defense Member of House of Councillors	

Source: 議員 | 自由民主党 (jimin.jp)

Meiji Jingu

1. What is Meiji Jingu

Meiji Jingu is a Shinto shrine to commemorate the virtue of Emperor Meiji and Empress Shoken. It is composed of three parts.

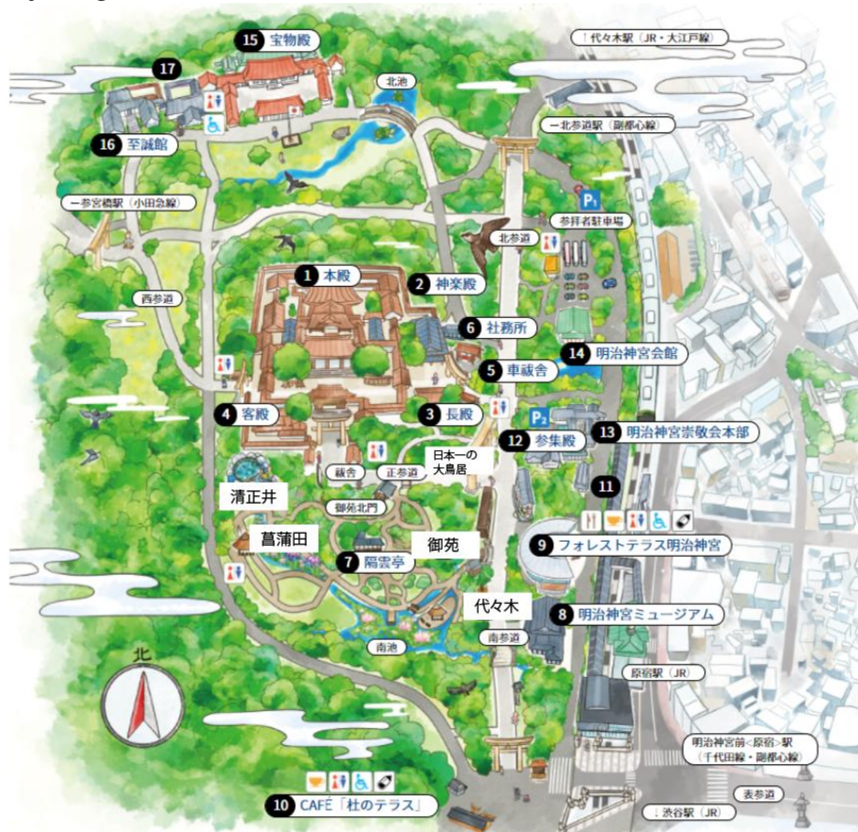
(1) A pure and solemn inner garden (Naien)

(2) Around the garden (Gaien), which consists of the Meiji Memorial Picture Gallery and many well-established sports facilities

(3) Meiji Kinenkan, which is used for holding wedding receptions, ceremonies and parties

After the passing of Emperor Meiji (1852-1912) and Empress Shoken (1850-1914), their mausoleum is in Kyoto. However, the people of Tokyo city called for a memorial shrine to be built in Tokyo as well. Therefore, Meiji Jingu was established on 1st of November, 1920 (Taisho 9) in Yoyogi area which was a memorial area to the Emperor and Empress.

【Meiji Jingu Internal Precinct】



出典：https://www.meijijingu.or.jp/guide/

2. History of Meiji Jingu

Before Meiji Jingu was established, this area was a property of the Imperial household called “Minami-Toshima Goryochi”, most of which were neglected fields.

A plan to create an “Eternal Forest” was put into place. The construction started in 1915 (Taisho 4), with the contribution of 110,000 young volunteers.

A total of 100,000 trees were donated from not only all over Japan, but Karafuto (current Sakhalin), Taiwan, Manchuria (current Northeast China), and Korea. Shigenobu Okuma, then Prime Minister, initially insisted that the forest should be made of only cedar trees and not a variety of trees.

However, forester experts were opposed to the idea and later managed to convince him that cedar trees were not suitable for the city.

Research was carried out as a part of Meiji Jingu’s 50th anniversary. The research showed that the trees were restored to their natural state within half a century, which gained global attention.

According to a report from 2013 (Heisei 25), trees within Meiji Jingu—which is 15 times the size of Tokyo Dome (46,755 m^2)—had undergone the process of natural selection. What started out as 120,000 trees of 365 types became 36,000 trees of 234 types. Thanks to our predecessors, we are able to enjoy the solemnity of Meiji Jingu.

3. Kiyomasa’s Well

In the garden of Meiji Jingu, there is a well with spring water, which is uncommon in metropolitan areas. According to research done by the Tokyo Metropolitan Area, the temperature of the water is kept at approximately 15 degrees Celsius throughout the year, and it springs up to 60 liters per minute.

This well has been called “Kiyomasa-no-Ido (Kiyomasa’s Well)”. The name is derived from the legend of Kato Kiyomasa, who is believed to be the borer of the well. Kato Kiyomasa was a samurai during the Azuchi Momoyama period and early Edo period (late 16th-early 17th century). He was a samurai general known for defeating a tiger during his time in Korea. He was also known to excel at construction of castles, flood control and land reclamation. Hence, he was called “Master of Fortification and “God of Construction”.

Usually wells are bored vertically, but this well had been known to be bored horizontally. Where the water comes from and how it springs, however, had been a mystery for a long time People thought it was an unbelievable feat that only Kiyomasa “God of Construction” could have achieved, and this became a legend.

This well has ever since sprung up throughout the year and has never stopped.

However, when Meiji Jingu was being built, the water stopped after they cut and relocated trees around the well. The water started to spring again when people brought back the trees.

When the well was repaired in 1938 (Showa 13), it was found that the water comes through a natural waterway from shallow underground.

4. Garden of Meiji Jingu

The Garden of Meiji Jingu is famous for its Japanese iris garden, also called "Shobu-da".

These irises were planted for Empress Shoken by Emperor Meiji. The flowers have since been maintained carefully, and bloom in June every year.

The history of the garden starts in the early Edo period (1603-1868). It had been a garden of suburban residence of Kato Family and Ii Family. In Meiji period (1868-1912), the garden became a property of the Imperial Household and named "Yoyogi-gyoen". The garden has been related to Emperor Meiji and Empress Shoken since then.

This garden is made to have gentle up and down slopes. This is because Emperor Meiji was worried about Empress Shoken's health and planned it to provide good exercise while strolling the beautiful garden. The garden is especially beautiful in early summer with green leaves and autumn when the leaves turn red. It has since then become a trend to take a stroll in the garden while visiting the shrine (entry fee required).

The gates of Meiji Jingu open at sunrise and close at sunset, which changes every month. This follows the disposition of Japanese people to live with nature.

5. Animals in Meiji Jingu

There are different species of wild and rare birds, including large birds such as northern goshawk and peregrine falcon. It is good for bird watching. Small birds in the garden are tamed and they may eat peanuts from your hand. On the ground, there are holes dug by moles as well.

6. Shiseikan

Shiseikan is a training hall for traditional Japanese Budo. They have the following classes and lectures:

<Classes>

① Kyudo (Japanese archery) class (adults)

② Judo class (adults and children)

③ Kendo class (adults and children)

④ Budo-kenshu (Aikido and kenjutsu for adults and children)

<Lectures>

(1) Bugaku (all practitioners are welcome)

(2) Junior Shizenjuku (junior pratitioners)

7. Grand Festivals

During the Grand Festivals in spring and autumn, there will be exhibitions of Bugaku, Yabusame, Hogaku, Hobu, Noh, and Kyogen. It is a good chance for visitors to see professional performing arts and martial arts.

8. Access

There are three routes to access Meiji Jingu.

(1) South entrance from JR Harajuku Station and Meiji-Jingu-Mae Station of Tokyo Metro Subway Chiyoda-Line

(2) North entrance from Yoyogi Station both JR and Tokyo Metro Subway

(3) West entrance from Sangubashi Station of Odakyu Line

There are more visitors using the South entrance than visitors using the North entrance recently. North entrance can be found near a stone monument indicator on the way from Yoyogi station.

The walkway through the gate of the North entrance is where you can feel close to nature. The caretaker of the forest states that you can feel at one with the forest. The path is not made by pea gravel nor asphalt, but soil. You may hear birds singing while you walk.

We use (3) West entrance during ASJA Orientation. This route also allows you to enjoy the deep forest view of Meiji Jingu.

9. References

明治神宮「明治神宮とは」

https://www.meijijingu.or.jp/about/ （accessed on 2025/4/16）

明治神宮「明治神宮御苑」

https://www.meijijingu.or.jp/midokoro/gyoen/ （accessed on 2025/4/16）

代々木商店街振興組合「明治神宮」

http://www.yoyogi-ichiban.com/meiji_shrine.html （accessed on 2025/4/16）

令和7(2025)年度アスジャ・インターナショナル国費留学生名簿

2025/4/16

種別	アスジャ学年別	国別			
院生: 58名	1年: 16名	インドネシア:	4名	ミャンマー:	9名
学部生: 9名	2年: 13名	マレーシア:	12名	カンボジア:	4名
	3年: 15名	フィリピン:	6名	ベトナム:	3名
	4年: 15名	シンガポール:	10名	ラオス:	8名
	5年: 8名	タイ:	7名	ブルネイ:	4名

合計 67名

*「アスジャ学年」とは、アスジャ生として来日した年度を1年目とした在籍年数。

国籍		呼び名	氏名(下線部が姓)	院生/学部生	所属	アスジャ学年	入学年度
インドネシア	1	アユ	ラハユ・リスマワティ・ヌル・ラフマン	院生	東洋大学大学院国際学研究科大学院国際学研究科国際地域学専攻博士課程3年	5	令和3年度10月
インドネシア	2	アスリ	アスリ・ノヴィタ・ヤスミン	院生	明治大学文学研究科-日本文学専攻修士課程2年	4	令和4年度4月
インドネシア	3	オーレリア	リズキー・オーレリア・プトリ・デハース	院生	上智大学総合人間科学研究科社会学専攻研究生	2	令和6年度4月
インドネシア	4	ラマ	ラマ・フィトリ・アリファ	院生	東京日本語教育センター(筑波大学大学院人文社会ビジネス科学学術院進学予定)	1	令和7年度4月
マレーシア	5	結依	リー・イーウェイ	学部生	京都大学文学部東洋文献文化学国語国文学専修4年	5	令和3年度4月
マレーシア	6	フイジア	テ・フイジア	院生	早稲田大学アジア太平洋研究科国際学国際比較教育学博士課程1年	5	令和3年度10月
マレーシア	7	ヘーゼル	パン・ユー・ティン	院生	東京科学大学 環境・社会理工学院 建築学系建築学コース建築修士課程2年	4	令和4年度4月
マレーシア	8	テイ	テイ・チエン・ゼ	院生	早稲田大学創造理工学研究科建築学科建築学専攻修士課程2年	4	令和4年度4月
マレーシア	9	ユミ	フジタ・ユミ	学部生	富山大学芸術文化学部芸術文化学科絵画/日本画専攻3年	4	令和4年度4月
マレーシア	10	ユーフイ	コック・ユーフイ	院生	東京大学大学院総合文化研究科国際環境学コース広域科学専攻修士課程2年	3	令和5年度4月
マレーシア	11	ベン	ベネディクト・ロウ・ゼン・チュアン	院生	東京大学情報理工学系研究科コンピュータ科学コンピュータ科学修士課程1年	3	令和5年度4月
マレーシア	12	ジアウェン	リム・ジアウェン	学部生	横浜国立大学経営学部経営学科経営学2年	3	令和5年度4月

国 籍		呼び名	氏 名(下線部が姓)	院生/学部生	所 属	アスジャ学年	入学年度
マレーシア	13	ウェンディ	リュ・リ・ウェン	院生	筑波大学理工情報生命学術院生命地球科学研究群環境科学学位プログラム修士課程1年	2	令和6年度4月
マレーシア	14	レイ	ウーイ・ウェイ・リング	院生	東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻研究生	2	令和6年度4月
マレーシア	15	リン	ラ・ジ・リン	院生	東京日本語教育センター(東京大学大学院新領域創成科学研究科進学予定)	1	令和7年度4月
マレーシア	16	シェリーン	シェリーン・ウォング	院生	東京日本語教育センター(筑波大学大学院人文社会科学研究群進学予定)	1	令和7年度4月
フィリピン	17	マヌ	マヌエル・カーロス・サラザー	学部生	横浜国立大学経営学部経営学科4年	5	令和3年度4月
フィリピン	18	ミッシェル	ミッシェル・カンニェテ・ダデゥーラ	学部生	東京外国語大学国際日本学部国際日本学科日本専攻3年	4	令和4年度4月
フィリピン	19	アイミー	アドヴィンクル・アイミー・カミル・トレス	院生	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科国際関係学専攻修士課程1年	2	令和6年度4月
フィリピン	20	アダ	アンドロメダ・ラボルド	院生	東京外国語大学言語文化学部言語文化言語文化研究生	2	令和6年度4月
フィリピン	21	エミル	ゴブ ・エミリオ・アレドニア	院生	東京日本語教育センター(早稲田大学大学院アジア太平洋研究科進学予定)	1	令和7年度4月
フィリピン	22	マリア	ブラセロス・マリア・ルーデス・スアシリョ	院生	東京日本語教育センター(上智大学大学院グローバルスタディーズ研究科進学予定)	1	令和7年度10月
シンガポール	23	マイヤー	ウォン・チン・ハーン・マイヤー	学部生	東京外国語大学国際日本学部日本学科日本4年	5	令和3年度4月
シンガポール	24	ヨハン	ヨハン・チア	院生	東京科学大学情報理工学院数理・計算科学系数理・計算科学系博士課程1年	5	令和3年度10月
シンガポール	25	ドン	ドン・テイ・ジア・ロン	学部生	大阪大学経済学部経済・経営学科経済学3年	4	令和4年度4月
シンガポール	26	クラリス	クラリス・オング・チャ・イー	院生	東京大学大学院総合文化研究科グローバル社会研究科社会科学専攻修士課程2年	4	令和4年度10月
シンガポール	27	マシュー	ガン・マシュー・ケンリム	院生	東京大学工学系研究科都市計画都市工学専攻修士課程2年	3	令和5年度4月
シンガポール	28	健文(たけふみ)	タン・キエット・ブーン	院生	千葉大学千葉大学大学院医学研究院医科学法医学修士課程2年	3	令和5年度4月
シンガポール	29	ツイウェン	ヨ・ツイウェン	院生	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科国際関係国際関係修士課程1年	2	令和6年度4月

国 籍		呼び名	氏 名(下線部が姓)	院生/学部生	所 属	アスジャ学年	入学年度
シンガポール	30	ハン	ソウ・カン	院生	東京日本語教育センター(東京大学大学院工学系研究科進学予定)	1	令和7年度4月
シンガポール	31	ワンシン	タム・ワンシン	院生	東京日本語教育センター(一橋大学大学院言語社会研究科進学予定)	1	令和7年度4月
シンガポール	32	シャウイン	シエ・シャウイン	学部生	東京外国語大学国際日本学部日本語学科1年	1	令和7年度4月
タイ	33	ピート	ジラユ・アラヤプラユン	院生	筑波大学大学院人文社会ビジネス科学学術院人文社会科学研究群国際経済プロフェッショナル専攻MBA-IB修士課程2年	4	令和4年度4月
タイ	34	ネット	ナリーニー・パーニチャロエンジャイ	院生	慶應義塾大学慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科メディアデザイン研究科メディアデザイン修士課程2年	4	令和4年度10月
タイ	35	なっちゃん	ナチャライ・チャンホン	院生	東京外国語大学大学院総合国際学研究科国際日本専攻国際日本コース博士前期課程1年	3	令和5年度10月
タイ	36	ノイナ	チャッタポーン・パンキアン	院生	お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科 日本語教育コース比較社会文化学専攻修士課程2年	3	令和5年度4月
タイ	37	パウ	スワンチンダー・スッティパット	院生	東京外国語大学大学院総合国際学研究科国際日本コース国際日本専攻研究生	2	令和6年度4月
タイ	38	リン	アナッター・ワッタナパリン	院生	東京日本語教育センター(東京大学大学院総合文化研究科進学予定)	1	令和7年度4月
タイ	39	タム	シャヤーニン・スィーサイチュァ	院生	東京日本語教育センター(早稲田大学大学院経営管理研究科進学予定)	1	令和7年度4月
ミャンマー	40	キン	キン・シュマワ・コ	学部生	神戸大学経営学部経営学科4年	5	令和3年度4月
ミャンマー	41	ティリ	ピュ・ティリ・トェ	院生	東京大学工学部博士課程社会基盤専攻博士課程1年	4	令和4年度4月
ミャンマー	42	ウィン	ウィン・レイ・トウェ	院生	筑波大学システム情報工学研究群情報理工学位プログラム修士課程2年	4	令和4年度4月
ミャンマー	43	ス	ニェイン・ス・ピィッ	院生	上智大学言語科学研究科言語科学研究科TESOL言語学専攻修士課程2年	3	令和5年度4月
ミャンマー	44	ちゃん	エー・チャン・ピエー	院生	東京大学大学院医学系研究科・医学部国際保健学専攻博士課程2年	3	令和5年度4月
ミャンマー	45	ドリー	キン・ エイン・ チャン・ テッ	院生	東京大学都市工学環境工学環境工学修士課程1年	2	令和6年度4月
ミャンマー	46	ネー	ネーミョートゥー	院生	順天堂大学医学研究科医学博士課程総合診療科研究生	2	令和6年度4月

国 籍		呼び名	氏 名（下線部が姓）	院生/学部生	所 属	アスジャ学年	入学年度
ミャンマー	47	モー	モー・プイン・カイン	院生	東京日本語教育センター（上智大学大学院地球環境学研究科進学予定）	1	令和7年度4月
ミャンマー	48	モー	ティン・ピャエ・ピャエ・モー	院生	東京日本語教育センター（芝浦工業大学大学院理工学研究科建築学専攻進学予定）	1	令和7年度4月
カンボジア	49	ソジアター	トリー・ソジアター	院生	筑波大学人間総合科学研究群パビリックヘルスパビリックヘルス博士課程1年	4	令和4年度4月
カンボジア	50	セン	チューン・ヴェイセン	院生	東京科学大学工学院情報通信コース情報通信コース修士課程2年	3	令和5年度4月
カンボジア	51	ピアク	セン・ソピアク	院生	東京大学社会基盤大学院土木工学専攻修士課程1年	2	令和6年度4月
カンボジア	52	リザー	サルット・リザー	院生	東京日本語教育センター（横浜国立大学大学院国際社会科学府進学予定）	1	令和7年度10月
ベトナム	53	アイン	グェン・ドゥック・アイン	院生	早稲田大学大学院日本語教育研究科日本語教育研究科日本語教育博士課程1年	4	令和4年度4月
ベトナム	54	ソン	ヴ・ホアン・ソン	院生	早稲田大学日本語教育研究科日本語教育研究科日本語教育修士課程1年	3	令和5年度4月
ベトナム	55	ニャン	ヌィエン・ホアン・ニャン	院生	東洋大学総合情報学研究科総合情報学専攻総合情報研究生	2	令和6年度10月
ラオス	56	トーン	スダトーン・ブンヤラシー	院生	目白大学日本語文化研究科日本語・日本語教育専攻修士課程2年	4	令和4年度4月
ラオス	57	サンディー	ヴンカンチャン・スヴォニア	院生	目白大学言語文化研究科日本語・日本語教育専攻修士課程2年	4	令和4年度10月
ラオス	58	ウン	カムウォンサー・ウンニカー	院生	拓殖大学言語教育研究科日本語教育コース日本語教育専攻修士課程2年	3	令和5年度4月
ラオス	59	ミー	ダオミーポーン・ポーティサーン	院生	大東文化大学大学院外国語学研究科日本言語文化学専攻修士課程1年	3	令和5年度4月
ラオス	60	トゥイ	ハクパシット・ビライサック	院生	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科国際関係学専攻修士課程1年	2	令和6年度4月
ラオス	61	ライ	ワンタ・スニタ	院生	早稲田大学社会科学研究科政策科学論専攻研究生	2	令和6年度4月
ラオス	62	ベー	チャントンシー・スックサワン	院生	東京日本語教育センター（中央大学大学院経済学研究科進学予定）	1	令和7年度4月
ラオス	63	ケーキ	ムンマニーソーン・ティッパコーン	院生	東京日本語教育センター（東京科学大学医歯学総合研究科進学予定）	1	令和7年度10月
ブルネイ	64	アイリン	ヌル・ヌラセリエナ・マセリ	院生	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科国際関係学専攻博士課程1年	5	令和3年度10月

国籍		呼び名	氏名（下線部が姓）	院生/学部生	所属	アスジャ学年	入学年度
ブルネイ	65	シーファ	ヌルー・シーファ・ハヤティー・マスエルワン	院生	上智大学グローバル・スタディーズ研究科国際ビジネス・開発研究国際ビジネス・開発研究修士課程2年	3	令和5年度4月
ブルネイ	66	エルワン	アワンクー・モハーマド・シェハワン・ペングイラーン・イドリス	院生	早稲田大学経営管理研究科国際経営学修士経営管理修士修士課程1年	3	令和5年度4月
ブルネイ	67	アキム	ハジ・アブドゥル・ハキム・ビン・ハジ・オスマン	院生	東京日本語教育センター（筑波大学大学院人文社会科学研究群進学予定）	1	令和7年度4月

国立オリンピック記念青少年総合センター

National Olympics Memorial Youth Center



（出典） http://nyc.niye.go.jp/facilities/d6-1.html

この施設は、青少年教育のための公共の施設です。施設で決められたルールやマナーを守るとともに、他の利用団体の迷惑にならないように注意しましょう。

研修室について

項目	要領
研修室の清掃・整頓	研修室・講師室・体育室等の清掃はセルフサービスです。使用後は整理・整頓を必ず行ってください。
床	清掃用具で清掃してください。
ホワイトボード	文字等を残さないように、白板消しで拭いてください。
ボードマーカー	キャップを確実に閉めてください。
机・椅子	室内で移動した場合は、所定の位置に整頓してください。
	机の上等を汚した場合は、給湯室の雑巾で拭いてください。
窓	退室時は必ず閉めてください。
照明・エアコン	退室時はスイッチを切ってください。
AV 操作卓 (80 人以上の研修室)	使用したテープ等を取り出し、説明に従って終了操作を行ってください。ワイヤレスマイクは教卓内の充電器へ格納してください

ゴミ	ゴミ箱へ分別し捨ててください。 ただし、持ち込みされた資源類及び大量のゴミ等はお持ち帰りいただきます。

※　清掃用具は、センター棟各階の清掃用具子（廊下の中央より 1～2 ヶ所）、スポーツ棟体育室の各倉庫（器具庫）及びカルチャー棟各階廊下の中央付近（1 ヶ所）にあります。使用後は元の位置に戻してください。

宿泊室（しゅくはくしつ）について

項目	要領
宿泊室の清掃・整頓	宿泊室の清掃はセルフサービスです。 利用最終日に「宿泊室利用確認カード」「インフォメーション」を参考にして、清掃・整頓を行ってください。
シーツの返却	黄色いかごに 1 人ずつ返却してください。
床	各宿泊室・談話コーナーにある清掃用具で清掃してください。
窓	操作説明に従って閉めてください。
カーテン	カーテンフックでとめてください。
ゴミ	分別して談話コーナーのゴミ入れに捨ててください。
ハンガー・タオル掛け	数を確認し、整頓してください。（ハンガーは1人当たり 2 本です。）



★ 宿泊先はホテルではありません!! センターのルールを守って滞在しましょう。

★ The accommodation is NOT a hotel!!　Please follow its rules during your stay.

項目	要領
飲酒･飲食	宿泊室で飲酒･飲食はできません。カフェテリアふじ、売店をご利用ください。 ※レストラン等の営業時間は「インフォメーション」でご確認ください。
喫煙	所定の喫煙コーナーを利用してください。歩行中の喫煙･投げ捨て等は絶対やめてください。
談話コーナー	利用の都度、必ず清掃･整頓を行ってください。
	深夜のご利用は他団体の迷惑になりますのでご遠慮ください。
入浴	利用時間は、各浴室とも 17 時から 23 時 30 分までです。 浴室を使うときは、かならず換気扇をつけましょう。
鍵の取り扱い	宿泊室を出る時は、窓とドアを必ず施錠してください。
	団体で外出する場合は、引率者が一括して宿泊 D 棟フロントに預けてください。
	鍵は無くさないように、取り扱いには十分ご留意ください。
生活関連サービス	詳細は、宿泊室備え付けの「インフォメーション」をご覧ください。

✓ 入室時は必ず避難経路を確認し、備え付けの「インフォメーション」を読みましょう。

✓ 宿泊室の清掃はセルフサービスです。整理整頓を心がけましょう。

✓ 宿泊室での飲酒･飲食はできません。また、喫煙は所定の喫煙コーナーを利用すること。

✓ 鍵の紛失は実費弁償となりますので、取り扱いには十分注意すること。

✓ チェックアウトでは、自分が使ったシーツをたたんでから返却しましょう。

✓ 他の宿泊者の迷惑にならないように注意しましょう。

令和7年度
アスジャ国費留学生オリエンテーション
“先輩”からのメッセージ集

目次

ユリオ・プロファンディ・ショリヒン
インドネシア

Dear ASJA-MEXT 2025,

Congratulations!

Welcome to Japan and to ASJA Family. Time flies so fast and here I am greeting you all an ASJA graduate. As ASJA Student, we are all a special part of MEXT Scholarship students, including you! ASJA staff has already prepared exciting annual programs that you will enjoy. And I shall remind you by now to prepare yourself writing reports about ASJA activities.

The first semester of your stay in Japan will be about learning Japanese language. That's why all new postgraduate students are enrolled in JASSO and live together in the dormitory. We are all unique individuals with different ability. Don't worry too much if you have only little understanding about Japanese language. You will learn step by step in JASSO.

Take care of yourself. Good luck on the new chapter of your life in Japan with ASJA Family.

Best regards,

アウリア・イクバル・マウラナ
インドネシア

アスジャ新入生の皆様へ、

ようこそ日本へ！

アスジャの日本国費留学生になった、おめでとうございます！日本で新たな生活を始まり、皆さんは緊張していますか心配していますか。それなら、考えず歩いて行こうぜ！確かに日本に来たばかりなので、色々なことがあったね。異文化や人間関係等もまだ慣れていないかもしれません。家こもっている人もいるかもしれないし。でも、日本の生活がきっと慣れてくるでしょう。だから、寮にいるうちに、できるだけASEAN国々の友達を作ってくださいね！

ザラディン・ファラック
インドネシア

新入生の皆さん。

優秀な人中から選ばれ、合格できておめでとうございます！これから新たな生活始まり、新たな親友と一緒に寮にすんでいる間できるだけ仲良くしてね。ジジババなる時に貴重な思い出に蘇れるように生活を楽しみにしてください。

皆さんがなぜ日本に来るという、それぞれ狙いことときっとあるだよね。狙いことを果たすためこれから頑張ってあり得ない訳と言わないで。ぬるま湯つかったまま成長できないよ。

以上、アスジャファミリーにようこそ！

タン・シャーリー
マレーシア

Here comes April along with our dearest members of ASJA.

Welcome to this big family of ASJA. Luckily, the weather has aligned with all my wishes; The sun and I bid you a warm welcome.

Each and every one of us in ASJA understand that you are about to embark on the next leg of your journey called "your life abroad". For all of us, this leg is bittersweet: Sweet, because as you go off to university and exciting new worlds are waiting for you; worlds that you didn't even imagine existed. These experiences will inspire you and challenge you; you will grow in incredible ways. Of course, this leg has its moment of sadness too. Leaving your home country, your family, your comfort zone makes it undeniably clear that you no longer live in a protective bubble. Although you can undoubtedly connect regularly with your loved ones in your home country via texting, Facebook, Skype, and maybe even that old standby, the telephone, the fact is you are off on your own. Intimidating as it seems, I believe, this journey is worth it. The "you" that you remember as being incapable of doing laundry,

is soon doing everything on his/her own; managing his/her life quite well, making mistakes but discovering strengths. And we are all, fortunate enough to have a family waiting for us, in ASJA; family members who are willing to walk through this journey together, to learn to look through the eyes of others, to grow bigger than our differences. Together, we can discover some strengths of our own. With that, hopefully, one day, you can't help but to notice that there is a confidence to your stride and a gutsiness that you wear like an expensive perfume and you are in awe of what you have become- a better person.

Let's welcome this new journey together- a journey full of things that have never been!

グアン・チャイ・ユー

マレーシア

Congratulations on becoming ASJA-MEXT scholars.

Welcome to ASJA!

From my past experiences, ASJA events were exhilarating and it enriched my understanding on the local culture and traditions.

Leave all your worries aside, and have fun at the upcoming events.

In addition, I wish you good luck as you embark in your new journey in Japan.

アスジャ日本国費留学生として留学している皆様、おめでとうございます。

アスジャへようこそ!

参加させて頂いた事業はとても有意義且つ愉快で、地方文化や習慣についての知識も深めて来ました。

悩みを置いておき、今後のアスジャ事業・イベントを楽しみましょう。そして、日本への留学で素敵な経験になりますよう、心よりお祈り致します。

オー・クアン・イー

マレーシア

日本に留学することができ、加えてアスジャにも参加することができて、おめでとうございます。勉強や生活のことについて、何か問題やアドバイスが必要でしたら、いつでも連絡してください。できる限りお答えします。

タン・シアウ・エン

マレーシア

Dear ASJA MEXT 2025,

First of all, a very warm welcome to Japan and ASJA family!

I hope you enjoy the beauty of Spring season with the blossoming of sakura flowers.

When I first came to Japan, I was a bit nervous because I did not understand Japanese language. Everything was new to me: food, places, education system, culture, language, people and lifestyle. Coupled with the absence of close friends and family of which I used to have back home, loneliness and homesick-ness enveloped. So if you are feeling this right now, this is normal and do not worry too much.

I soon found myself studying in the same class with many ASJA students, learning Japanese language. Through ASJA, we gained a lot of exposure in understanding Japanese language, culture and lifestyle of Japanese people. As the student leaders from our respective countries, we also have opportunities to share about our own culture to the locals. You will certainly enjoy and be greatly benefited from the activities organized by ASJA all year long. Among the ones I truly enjoyed were homestay and study trip to Tohoku to learn about Reconstruction of Tohoku after tsunami disaster. Without ASJA, it is impossible for me to enjoy my study life here and most importantly, be integrated into the society among the locals.

There are always challenges in life and always remember that whatever difficulties you are facing or going to face, they are temporary and you have a family here to support you. To me, ASJA is like a second family in Japan and you can always seek help if you need.

Let your new journey here be filled with excitement and expectations!

Warmly,

タン・ヨン・ホン

マレーシア

Dear first year ASJA students,

Congratulations and welcome to ASJA!

ASJA is not just an institution that supports your education in Japan, it is a platform for you to understand and experience Japanese ethics, histories and culture, a place where you can learn about respect, teamwork and leadership, and a family where amazing people with different backgrounds, stories and experiences are your brothers and sisters.

Maybe some of you are feeling a little envious or upset when some of the students are having a good time speaking Japanese like a Japanese to a Japanese while you are still struggling to spell 'Disneyland' with Katakana. Relax, I can assure you the struggle will pass and please do not forget your ASJA brothers and sisters are always here to help.

Enjoy your time in the dormitory and study Japanese well as you will find it useful and sometimes necessary in ASJA as well as your life in Japan.

Good luck!

よろしくお願いします。

チョウ・エヴァ・リン

マレーシア

後輩の皆さん、こんにちは。

マレーシアからのチョウ・エヴァ・リンです。奨学金選考の合格おめでとうございます！アスジャファミリーへようこそ。アスジャは家族の皆さんに会って、一緒にアスジャの活動に参加することを楽しみにしています。これから日本語の勉強頑張って！

どうぞお気をつけて日本に越しください。これからよろしくお願いします。

ウーイ・コク・ヒン

マレーシア

Dear kouhai,

Congratulations for getting the scholarships and welcome to Japan. This is Kok Hin from Malaysia. I finished my master's degree in Political Science at Waseda University. Postgraduates, do you enjoy Okubo? If you miss home, there's Toko Indonesia for your Southeast Asian supplies.

We are lucky to find companionship in each other through ASJA Family, and to indulge in experiences like homestay and cultural events. Luck, like wealth, is not evenly distributed. At the time of writing, coronavirus is creating economic crises.

I hope you appreciate that you have income for the next 2-5 years and develop empathy for those who have less. Stay safe. Let's be kind and build a better, caring and egalitarian society – here and at home.

アルティア・チェン・イー・フイ

マレーシア

Congratulations for being selected to join ASJA big family! There are a lot of activities to fill up your time and enrich your experiences in

Japan. First of all, please enjoy the time spent learning in Japanese Language education centre. This is the "honeymoon " period before entering university. I learnt a lot when I was in Japanese language education centre as I'm a very beginner in Japanese. I think this is a good chance to learn and sit for Japanese Language Proficiency Test (JLPT). ASJA provides good opportunity for us not only to know more about Japan culture but also chances to meet friends from other Asean countries. All the best and good luck to all of you.

こんにちは。日本語教育センター入る前に、日本語がわかりませんでした。日本語教育センターをとおして、日本語がよく勉強しました。日本語教育センターで学びのは良い機会と思います。そして、ASJA 生のために、いろいろな活動があります。その活動を通じで、日本の文化よく学びました。ASJA は、日本の文化について知るだけでなく、他のアセアン諸国の友達と出会う機会にもなります。皆様の幸運を祈ります。

チュア・トゥン・アー

マレーシア

Dear ASJA New Students,

Welcome to Japan and ASJA Family, congratulations for making it this far.

Although you all have missed out on the chance to view this year's cherry blossoms due to covid-19, there are still many opportunities and platforms for you to explore and discovery into the culture of Japan as ASJA student.

Do not hesitate to contact your ASJA seniors if you need any help, and always remember ASJA Family is the team you can rely on.

All the best of your new life in Japan.

アイナ・シャズイナ・ビンティ・サザリ

マレーシア

To all new ASJA students,

This is Aina from Malaysia.

First of all, a big congratulations to all of you for being selected for the scholarship, and a warm welcome to the ASJA family!

Just like how the senpais are in the beginning, I’m sure some of you may be concerned about starting life in Japan and even confused about what ASJA is. No worries, if you have any questions, just ask any senpais and we will all be happy to help! As part of the ASJA family, we will do a lot activities that helps promote the exchange between our ASEAN countries and Japan like school visits, homestays and study trips all around Japan (which are all very fun!). Try to grab every chance you have to participate in these activities as chances like these are hard to come by elsewhere.

I look forward to seeing everyone soon!

キー・リ・ビン

マレーシア

最初 JAGAM からアスジャの活動に参加する offer をもらった時は嬉しかったが、心配もしていました。「修士の授業と実験はきっと忙しいですから、アスジャの活動は参加できますか。」や「私が違う国から来たアスジャ生と仲良くなれますか。」など色々な質問がありましたが、アスジャのオリエンテーションに参加した後、先輩たちが色々な質問を答えてくれました。アスジャの皆はとても親切で、アスジャの活動もとても面白かった！今の私が想うのはアスジャに参加できて本当に良かったです！これからもきっと楽しくアスジャの活動に参加していきます。最後、後輩たちに「Welcome to ASJA family!」と言いたいです。これからもよろしくね！

リッ・ユー・シャン
マレーシア

アスジャ新入生の皆様、

まず、MEXT 合格おめでとうございます！今までの努力が実って本当に良かったです。コロナ禍でいろいろ大変でしたが、激しい受験を乗り越えて、本当の春になりましたね。

そして、アスジャの大家族へようこそ！アスジャの皆様はとても優しいですので、何か問題がありましたら気軽に先輩たちと相談してください。

これから皆様の活躍、限りない未来と可能性が広がるよう祈っています。頑張ってください！会える日までお楽しみにしています。

宜しくお願い致します。

リナ

エスパルガー・ウィルフレッド・ヴィラリザ
フィリピン

My dear kohai and friends, remember to stay humble. I know it is difficult to manage our schedule and be an active member of ASJA. But that's reality! We need to compromise. There's nothing wrong in complaining. But be responsible to your actions.

Learn to understand one another. We are all scholars here… we are all professionals… so please act like one.

Thank you very much!

クリスティン・ロサレス・カシンガル
フィリピン

Dear New Students,

Welcome to Japan! And welcome to the ASJA family!

I am excited for all of you because being a MEXT scholar and an ASJA student is like having to experience the best of both worlds. Aside from the things you will be learning in your university, you will also get to learn about Japan's culture and traditions.

Being part of ASJA made my stay here in Japan fun and memorable. I know it will also be the same with all of you.

So enjoy your stay in Japan and good luck to your future researches.Hope to meet you all very soon.

All the best,

モニカ・カスティリョ・エンリケズ
フィリピン

新入生の皆さんへ

はじめまして！

フィリピンから来たモニカです。東京藝術大学、「グローバルアートプラクティス」と言うコースで勉強していました。

まず、日本へ留学できて、おめでとうございます。そして ASJA のファミリーへようこそ！来日してから、そろそろ 1 ヶ月になりますね。新生活には大変なことがありますか。実は、2015 年に日本語教育センターで勉強しました。その時に、困る時間や辛い時があっても、楽しくて忘れがたい経験もありました。きっと、皆さんは色んないい経験を得るのや色んなことを学ぶことができます。特に ASJA の事業はとても楽しいですよ。

問題があれば、先輩いるから、心配しないでください。いつでも連絡してくださいね。待ってます！

それでは、近いうちに会いましょう。

これから、よろしくお願いします!

Hello, everyone!

I am Monica from the Philippines, and I was a masters student at Tokyo University of the Arts.

Firstly, congratulations and welcome to the ASJA family! I am not quite sure how long you have all been here, but I do hope that all is well. How is the Japanese Language Center? I lived and studied there in 2015, so I know that there

might be some challenging times ahead. Don’t worry, though! There will surely be many new and exciting experiences for you to have, and you will learn many new things. The ASJA activities are always a special treat!

If you have any problems or questions, please don’t hesitate to contact any of us (your sempais). We will be happy to help!

I hope to see you all soon!

Cheers!

マリア・シンシェア・バチスチアナ・バリガ

フィリピン

アスジャ新入生の皆様

Congratulations on your successful application to MEXT scholarship. Welcome to Japan. And, welcome to our ASJA family!

Beyond the fun activities and learning about Japan and Southeast Asia, simply having a support group helped me survive my first year in Japan. What are the do's and don't's? How to find an apartment? Which phone company is cheapest? From scholarship processes and university requirements to life hacks, I learned from my senpais. Now that you are part of the family, please don't hesitate to ask--and also share your ideas and stories.

I'm looking forward to having amazing chats with you. どうぞよろしくお願いします。

リドル・ジュルズ・ヘンリアン・エスピナ

フィリピン

Hi, new ASJA students! I’m Julz, and was a PhD student at Waseda University Graduate School of Asia-Pacific Studies.

You’ve just had a big shift in your life’s direction! Starting out is never easy, but one thing you can expect from the ASJA community is that you will meet people who will teach you many things about this world and about yourself. You are not alone; treasure the good people you meet along the way!

Looking forward to working and learning with you!

ASJA 新入生の皆さん、こんにちは！早稲田大学アジア太平洋研究科で博士課程に所属していたジュルズです！

これから人生の方向を変えて、新生活を始めるでしょう！それは簡単ではないと良く分かるけど、ASJA のコミュニティから期待できるのは、自身とこの世界のことについて教える人を出会えるということです。あなたは一人ではない。これから出会える良い人を大切にして下さい！

一緒に色々学ぶのを楽しみにしています！よろしく！

モラレス・ドン・ニエル・マリタオ

フィリピン

First of all, congratulations! You have passed the qualifying examination and interview at the Japan Embassy of your respective countries, which is undeniably a huge feat. You probably decided to participate in this program because Japan has a good environment to further your studies, or to simply have a better quality of life in general. From my experience, it is true. Japan has all of those checked. Order, cleanliness, kind people, and dedication to their craft... living in Japan has been everything I've longed for. But life here is not all easy-going. Learning Japanese is difficult, and adjusting to the very disciplined culture and lifestyle of Japanese people is tough. But I'm sure you all have it in you to turn hardships into strength and challenges into growth. Good luck! Ganbatte!

まず、おめでとうございます！それぞれの国にある日本大使館で行われる試験と面接に合格したということはすごいことであり、大したものだと断言します。おそらく、このプログラムに

申請しようと思った理由は、日本の環境が自分の勉強に適しているとか、生活水準をアップしたいなどと思います。私の経験からすると、日本はその全てカバーできます。社会に秩序があり、街中が綺麗で、人が優しくてそれぞれの分野に熱心。日本での生活は私が求めてきたことを今も満たしてくれました。しかし、今までの生活が全て楽していたわけではない。日本語の習得は難しいし、日本の文化、考え方、やり方に慣れるには道のりが険しいです。だが、あなたたちには、困難と苦労を乗り越えてその経験を自分の力と成長に変える要素があると私は信じています。みなさん、頑張ってください！

サウレ・ケヴィン・ブランドン

フィリピン

Hello!

The year 2025 is indeed a difficult year for many of us. But one thing that should make this year positively memorable for all of you is your arrival in Japan. Welcome to a chapter that will leave a lasting influence on your life-- a chapter of new experiences, challenges, successes, failures, sorrows, joy, laughter, and most importantly, hope. Your stay in Japan is a good opportunity to get to know yourself more and to decide on which path you want to take in the not-so-distant future.

In all these endeavors, you are lucky to have a loving family that will always have your back. Welcome to the warm ASJA Family! Let's create wonderful memories together!

ラリヨンザ・ミゲル・ニコロ・ブェネラション

フィリピン

こうはいさんたち MEXT Scholarship をもらうのおめでとうございました！そしてアスジャ家族へよこそ！

コロナのせいで色々な大変ことがあったがいつも先輩たちはそばにいます。何かあったらいつでも私たちに相談してっていいよ。

今から一緒にいい経験またいい思いでを作りましょう。よろしくおねがいいたします！

アルメロ・キャセリン・レオニン

フィリピン

Hi!

Welcome to ASJA! It might feel overwhelming right now from all the orientations and guides that you are receiving. If you don't understand something or are worried about anything, please don't hesitate to talk to me or your other ASJA senpais. It's hard and confusing to move to another country. Especially one that uses an entirely different language from yours. With the help of your ASJA senpais and friends, we can make this transition happy and less confusing. :D

Is this your first time to learn 日本語? Nihongo is an interesting and beautiful language but I think it is quite difficult (especially if you are not familiar with Chinese characters hahaha). Don't be too hard on yourself if you can't memorize all the kanji and vocabulary. JASSO's pace and curriculum is really INTENSIVE. hahaha My advice is to just enjoy the lessons and try to use Nihongo everyday. Our JASSO senseis are really kind and will really help you develop your Nihongo skills.

Welcome to Japan! Welcome to ASJA! Hope to meet you soon. :)

Keirin ケイリン

クリスチャン・ラービー・モーナイ
フィリピン

Dear Kouhais,

First of all, congratulations on getting your scholarships, and welcome to Japan! This may be a new experience for you, just like for me, but I hope you're excited about this new phase of your life! This may get a bit sad and hard sometimes, as you may be far away from your families and friends, but this is a great opportunity to make new relationships and friends! We at ASJA welcome you and I hope we'd be friends!

I hope you make the most out of your stay here and looking forward to new adventures! Good luck!

クオン・ジェーバオ
シンガポール

アスジャ新入生の皆様へ

Congratulations and welcome to the ASJA Family! As much as you are excited about your journey in Japan, we are also thrilled to have you here to share and exchange experiences.

ASJA is more than just experiencing Japanese culture and traditions. There is also much to learn about the language, culture and society of our ASEAN counterparts. What's more, as fellow scholarship recipients, you get to learn about the different areas of study outside your major.

It may seem a little intimidating to be representatives of your country at first, but I hope through your time at ASJA, you will make many new friends and take with you a lifetime of memories!

Here's wishing you a great time ahead!

J.B (Singapore)

リー・オンイ
シンガポール

Welcome! 2025 is a year of uncertainty but I hope that even within this situation you can enjoy a new schooling chapter in Japan. Please do not hesitate to reach out to your seniors for advice or a chat, and do have fun bonding with your batch mates. Above all, take care of yourselves and stay safe!

オン・ウェイリン
シンガポール

Hello everyone! Welcome to the ASJA family!

Congratulations on getting your place on the scholarship and starting this exciting journey in Japan. For some of us who are not familiar with the customs and culture in Japan and Japanese education system, I think it'll be helpful to discuss with fellow ASJA mates for a start.

As you get to know more Japanese friends through ASJA's programs, there'll be plenty of chances to learn more about how things work. For some of us who are very Japan-ized already, enjoy your time here!

As you will find out soon, many of us came here for the soft culture Japan has to offer. All in all, study hard, and play hard as well!

リョン・イン・イ
シンガポール

新入生の皆さんへ

アスジャファミリーへようこそ！シンガポールから来たイン・イです。

日本に留学する皆さん、色々新しいことに出会うと思います。知らないことや分からないことがいっぱいあります。皆さんは心配しないで、アスジャファミリーは皆さんのことを支えています。アスジャファミリーはお互いをサポートする上に、

日本社会と文化を勉強する機会を与えるのでアスジャの活動を積極的に参加して下さい。院生の皆さんは JASSO にいるこの 6 ヶ月、アスジャ友達と一緒に同じ寮に住んだり、日本語を勉強したり、お互いの国のことを聞いたり、よく勉強したり、新しいものを体験する時間を大切にして下さいね。そうすれば日本のことと ASEAN 国々のことを勉強すると共に自分の国を理解して、将来日本、ASEAN と自国の架け橋になるのに役に立つと思います。

進学にしてもアスジャの友達と一緒に遊んで、いい思い出を作りましょう。大学院の勉強とアスジャの活動の他に、新しい体験をしたかったら、是非試しみてください。日本にいる間こそ、稀なチャンスをよく掴んで下さいね！日本での素敵な留学経験になりますように心よりお祈りします。ではまたこれからのアスジャ活動で会えるのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いします。

チョン・シーイン
シンガポール

Welcome to Japan and welcome aboard the ASJA ship!

This is definitely an exciting time for each and everyone of you. Immerse yourself in this brand new stage in life but do not forget to hold on to your loved ones back home at the same time. Having to spend such a long time away from home is probably a first for many of us. Establish a video call schedule with your loved ones and get used to talking with a lag! A strong support group is extremely important for us in this times. Last but not least, throw away any preconceptions you might have and embrace everything with an open mind.

May the following years be a fruitful and safe time for us all!

オン・ユーチエン
シンガポール

日本へようこそ！Welcome to Japan.

文部科学省アスジャ奨学金を受けられておめでとう御座います！

Congratulations on receiving the ASJA-MEXT Scholarship.

そして、コロナ禍を乗り越えて日本に来られて、ご苦労様です。

It's been a tough time because of Covid-19, and you did well in making it here.

これから、一緒に頑張って、楽しい学生の生活を送りましょう。

Let's work hard together and make the best of our student years!

ニャム・ツ・チャオ
シンガポール

Welcome to the ASJA family!

I am Zi Chao from Singapore and I am doing my PhD in Developmental Neuroscience at Waseda Univerity.

Starting life in a new country and adjusting to the Japanese customs and tradition in itself is a challenging experience. However, there is nothing to worry about because being part of the ASJA family means that you will well taken care of! If there is any help you need, just reach out to any of your senpais, regardless of nationality. They will be able to offer advice, a helping hand, and even a place to stay if you are locked out of your dormitory.

While you are here, I hope you take the opportunity that ASJA has presented you with, to explore the rich Japanese culture, make new friends, and explore the beautiful sights that the land of the rising sun has to offer!

シリサップ・タンヤパット
タイ

アスジャ新入生のみなさん、

初めまして。タイのビーです。2016 年 9 月にアスジャを修了しました。アスジャ留学生になっていた間、いろんな役に立つことを教わりました。日本語だったり、日本文学だったり、人間関係もだいぶ勉強しました。また、アスジャの佐藤先生やスタッフ方々もみなさんのことを理解してくださいます。

相談であれ、不安であれ、気軽にアスジャスタッフに声を掛けてください。アスジャは組織というより、わたしにとって家族なんです。

学校が忙しいわけだとわかりますが、時間をきちんと整理できれば、是非アスジャの活動に参加してくださいね。留学生活、学校の勉強、徹底的に楽しんで。せっかくアスジャ留学生だから、胸を張って問題や悩みなどを乗り越えられないわけがないぞ。

じゃ、日本に行く時は、会いましょう。よろしくお願いします。

エッカチャイ・テームクナノン
タイ

Dear All ASJA-MEXT 2025,

Hi everyone, how is everything going so far in Japan?

Firstly, I would like to congratulate you all for receiving this honorable ASJA-MEXT Scholarship to study and explore Japanese culture here in Japan. Welcome you all to Japan!

Being ASJA students, you will experience a lot of activities set by ASJA staff. To me, I believe attending those activities; you have a rare chance to learn especially about culture, through those activities. You will slowly absorb those Japanese culture experiences, and this will be beneficial for you in some ways. Open minded, socializing with new friends around you are some advices from me. Enjoy everything as much as you can here.

Wishing you all has a great memorable experience of Japan.

チャンウィット・アピバンボリラック
タイ

Congratulation on you to became new ASJA members in this year!!!

I am Chanwit Apibanboriak from Thailand studying about Environment system engineer at the University of Tokyo.

I hope you will enjoy starting a new life here and have begun to adjust with Japanese tradition and systems. Living in Japan may be inconvenient for the person who cannot speak Japanese language like me because most Japanese people cannot speak English even though they may understand what you try to say but they cannot reply you in English, so I strongly recommend our ASJA postgraduates to learn Japanese language at Tokyo Japanese Language Education Center because you can stay with ASJA members and focus on only studying Japanese language. In the case that you do not have a chance to study at Tokyo Japanese Language Education Center, please find the time to improve your Japanese skill. Your life will be easier after you can speak Japanese language.

In the next month after you received this booklet, you need to give a speech about self-introduction in Japanese language for one-minute to important senior guest of ASJA scholarship. I understand that you may feel excited or terrified but don’t worry about it too much. They all understand that you are new members. I would like to share my secret, in my year I didn’t know anything any meaning in each sentences that I said during my self-introduction speech but I got over it with acceptable result.

About ASJA activity, ASJA provide various activities to improve you to become a good representative of your countries, to share your

cultures to the others, and to receive good friends. I also suggest you to join every program as much as you can because it is very fun and provide you a new experience, even though reports are required to submit every time you participate the program.

Looking forward to meeting you all and happy to help you in anyways I can especially for the new ASJA member that cannot speak Japanese language. I can give you some tip how to survive in Japan without using proficient Japanese language skill. The last but not least, I wish you all the best for the future and hope to see you all soon.

マユリ・シスワン
タイ

アスジャの新入生の皆様へ

新入生の皆さん、アスジャファミリーへようこそ！私はタイから来たクッキーと申します。

皆さんの中には、日本は初めてという人もいれば、そうでない人もいるでしょう。日本の生活にまだ慣れない人もいるかもしれませんが、そのうち慣れてくると思います。何か悩み事や問題があった時には、気軽にお友達や先輩や日本人に相談してくださいね。

さて、ここまで色々疑問を抱えてきたと思いますが、皆さんはなぜアスジャの留学生に選ばれたのか、そしてアスジャとは何なのかをご存知でしょうか。他の先輩も言っている通り、私たちはただ日本に留学しに来たのではありません。これから皆さんもアスジャの一員として様々な活動に参加できると思いますが、私が言うまでもなく、そのうち皆さんもその答えが見つかると思います。

日頃の生活や学校の勉強は毎日が楽しいわけではありません。辛いときや帰国したいと思ったりするときだって誰にでもあります。でも頑張って乗り越えれば、振り返った時に成長した自分がきっと見えるはずです！

これから一緒にアスジャの活動に参加することがあると思いますが、近々皆さんにお会いできることを楽しみにしております！

ヌクーンウドムパーニ・メタウイ
タイ

Welcome to Japan! Also, welcome to the ASJA family!

Finally, you guys are here, it reminds me of the first period of ASJA.

Please study hard at JASSO if you just start your Japanese language here. It is necessary for living here. I know there are many things we have to do. I know it is tough to manage our schedule and be an active member of ASJA but please enjoy your stay in Japan and good luck to your future researches.

Hope to meet you all very soon.

All best wishes

かんばってね！

タティヤ・ワンノマイ
タイ

Welcome to ASJA family, and also welcome to Japan!!

First of all, I would love to say congratulations to all of the first-year students 2025. When I first came to Japan, I was quite nervous because I have to make new friends but as we are ASJA family, there’s no need to worry about it. We are friends and we are family. Moreover, School life in JASSO is also awesome, so there’s also no need to worry about adaptation in a new environment. If you are facing any trouble, do not forget that we are family “you will never be alone”. Enjoy your life when you are here. However, do not forget to be a good representative of your own country and cherish every moment in ASJA activities. Good luck to all of you guys.

スィラウィット・リーラーギットグン
タイ

Dear all-ASJA MEXT student 2025

Firstly, I would like to express my sincere congratulation on all of you who finally become the recent member of ASJA family in this year.

As an ASJA student, not only the academical study you should focus on, but also other relevant activities, as the representatives from ASEAN countries, you will become a bridge that would connect your country to Japan. By learning lessons, studying cultural experience and participating ASJA activities, such things will help you to understand more about ASJA in the near future.

During your stay in Japan, the path isn't a bed of roses. Several problems are expected to affect and deviate your path. Thus, be sure to be strong, confident in your brave and the most important, with friends, we can help you to overcome such challenges.

All in all, I wish you have a great experience and success in Japan.

リアンモーラー・ピンジャーウィー
タイ

アスジャの新入生の皆さんへ

アスジャファミリーへようこそ！私はタイから来たピンです。サワッディ・カー

留学には世界や知見を広げることはもちろんですが、自分の事もより深く知るようになるだと思います。自信のない事や得意ではない事などを頑張ってみて乗り越えば、振り向いてみると自分でも気付かないうちに多くの事を円滑に管理する事も色々なスキルアップもでき、成長すると思います。ですが、成長するためには筋肉を鍛えることのように、心（精神）を鍛える事が不可欠なのです。それが「Investment in yourself」の一つですね。強くなってきた心は留学のお土産と思います。

アスジャ生の私たちは、他の留学生より日本語と日本の文化を勉強する事を始め、東南アジア諸国の言語と文化も学ぶ機会もあることで、とてもラッキーですよね。また、段々愛国心が強くなるはよくある事ですが、異文化を学びながらお互いに尊敬し合い、色々な経験を積みましょうね。

留学生活は万が一、無理そうだという気持ち、不安感、孤独感などを発生する可能性があると思いますが、家族や友達にこの気持ちを伝えるのが弱くてよくないわけではないでしょう。アスジャファミリーがあるからこそ、お互いに安心させてで助け合います。幸せも悩みもあれば、お互いにシェアして話し合えるのがファミリーの意味ですね。

シリーチャイラット・ピヤポーン
タイ

アスジャ新入生の皆さんへ

まずは日本国費留学生になった、おめでとうございます！ここから、留学生として日本で新しい生活が始まりますね！自分のうちから離れて緊張しているかもしれませんが、ここからの話はきっと皆さんの大事な経験になろうとしています。

先への道は悩みや問題などあって困るときがあるかもしれません。それでも、すべて成功しなくてもいいです。たまに失敗してもいいです。ただ強い心が持って進めてください。諦めないで毎日自分が後悔しないの生活を過ごしましょう。友達も大切にしましょう。

アスジャ家族へようこそ。いろいろなことが楽しみにして、一緒に頑張りましょう。よろしくお願いします。

Congratulations! Welcome and Wish you the best in Japan! Best regards,

ラオウイーラグン・インタッチ
タイ

Greeting you, my name is Intouch from Thailand. Yokoso to Japan. It is quite a hard time for you to come here and face the outbreak of the virus, but I hope this is a great time to study and prepare for our academic things as well.

After joining the ASJA community, I do recommend you to participate in all of the activities not only the activities that provide you such a lovely place to stay or the activities that you can enjoy through the programs but also the activities that require your abilities, endeavours and solidarity of our community.

Moreover, this time will be the first time in Japan for some of you so do not be afraid about life here and make sure that you have friends from your batch to keep in touch and share your life story so that you will not suffer from loneliness after you take a part from one another.

I am really glad to have a bigger community and many more friends from ASEAN.

Please take care of yourselves and we will see one another soon for our meaningful activities in the future. Please Wash Your Hand and Make Sure that you have Enough Nutrition.

Ganbari mashou!!!

サワロス・オンチャイヤ
タイ

まず、アスジャ新入生の皆さん、おめでとうございます。日本での新しい旅へようこそ。私はタイのコーリです。アスジャの同窓生になったところです。私は 2019 年 4 月から日本に来ました。当時は新型コロナウイルス感染症がなかったので、生活はとても楽で、友達とたくさんの活動をすることができてとても幸せでした。後 3 年間にアスジャ事業はオンラインに変更する必要がありましたが、学生はまだ日本の文化を学ぶことができます。アスジャ事業は今年から対面形式に戻るので、アスジャの事業に参加することをお勧めします。また、いろいろな事業に参加したら、アスジャ生だけでなく、日本人の学生とも友達を作ることができます。最後に、困ったことがあれば、いつでもアスジャのスタッフや先輩に相談できます。日本に来たら、いろいろなところに旅行して、日本での生活を楽しんでください。

ブンロード・ワラリー
タイ

2025 年度アスジャ新入生の皆さん、ようこそアスジャの家族へ！コロナで色々大変なことや辛い時もあると思いますが、皆さんが無事に来日できることは何よりです。これからアスジャ生として文化交流事業や先輩と働く機会が待っているから、楽しみにしてください！ そして私は 1 年生のとき、やっぱり JASSO の寮でアスジャ生と過ごした時間は一番楽しかったと思っているので、みんなも日本語予備教育の時間を大切にして同じバッチのアスジャ生と仲良くしてください。では、オリエンテーションでお会いできる日まで楽しみにしてます。

チャンヤ・スィウランポン
タイ

First and foremost, congrats on your successful scholarship application and welcome to ASJA!

You will undoubtedly have some new and exciting experiences in waiting for you here in Japan. Of course, you might have some challenges at first in many aspects, but I am confident that you will adjust quickly and have an enjoyable and fruitful experience here. Aside from what you study in class, you will be able to learn not just about Japanese culture, but also about creating new connections with individuals from diverse cultures and perspectives.

Please do not hesitate to contact me if you have any problems. I and the rest of the senpai are delighted to assist you.

Best wishes for your studies and time in Japan!

チョムナース・バンディータ

タイ

Dear ASJA-MEXT 2025,

Congratulation! and Welcome to ASJA Family! and also, Welcome to the new chapter of your life.

Living alone without family or close friends, studying and preparing for the entrance might be a normal thing for some of you, but I believe that this time you will learn many things, not only from the ASJA but also from the others too. It might be a tough time from now on, but it's worth it. Thus, let's try everything you can do, go everywhere you can go.

Don't be shy and talk to people a lot as much as you can and also don't be afraid to speak your opinion.

Just believe in yourself and everything will be fine :)

タンヤトーン・ワニチャヌワット

タイ

アスジャ新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、日本への留学おめでとうございます。

皆さんにとっては、生活習慣や文化などが異なる環境のもとで新しい生活をスタートし、これから慣れていない環境に不安な気持ちもさまざまにあるかと思います。そんな時は、アスジャの先輩たちに遠慮なく聞いてください。また、さまざまな人々との出会いを大切にし、多くのことを経験し、自身を成長させてください。

それでは、アスジャの活動でお会いしましょう。

ネイ・アウン

ミャンマー

Dear ASJA MEXT students (2025),

Firstly, I would like to say 'Congratulations' to all of you. To be an ASJA-MEXT scholar is very difficult because only two students from each ASEAN country for postgraduate and one student for undergraduate, respectively, will be selected. Although there are many MEXT scholars every year, only thirty students will be chosen as ASJA-MEXT scholarship students. Therefore, I'm very proud of you.

Secondly, you will have a great chance to learn about Japanese cultures thorough various activities which are organized by ASJA, namely: Home-stay program, Japanese Tea Ceremony, Trip to National Heritage sites, Primary School Visit, Exchange Program with Japanese University Students, and Japanese company visit, etc. I do hope all of you will enjoy these activities.

Finally, I believe you will get a lot of experiences and memories as an ASJA-MEXT student. You will understand more about ASEAN countries and cultures through ASJA ASEAN Culture Festival. In addition, you will have many friends from ASEAN countries and Japan. Please learn Japanese language as much as you can, and enjoy your life in Japan. I wish all of you a great success.

カウン・スー・リン

ミャンマー

Dear New ASJA-MEXT students,

Congratulations!

Welcome to Japan and ASJA family.

It is a great chance and good opportunity to be one of the family members of ASJA. You are not alone in Japan. You are one of our ASJA family members.

For me, the first month of life in Tokyo was quite challenging as I couldn’t speak Japanese well and missed my family a lot. But as an ASJA postgraduate student, I had a great opportunity to learn Japanese in Tokyo Japanese Language Education Center, one of the best language schools in Japan. Moreover, as all new ASJA postgraduate students lived together in same dormitory, we helped and supported each other and became best friends. So it was a precious experience for me. I am sure that you will also have that kind of memorable experience in JASSO.

All ASJA programs are interesting and meaningful. We can have a chance to understand Japanese culture, customs and life-style in depth. Moreover, we can also introduce and share our national values to Japanese and students from ASEAN countries. So have fun by participating in ASJA activities. Don't worry too much for report. Try your best. Chikako-san and other ASJA staff will help you to improve your report.

Although it is spring in Tokyo now, may be a bit cold for most of us as we are from tropical countries. So stay warm and take care your health. Enjoy Sakura blossom.

Best of luck for your new endeavor!

ソー・ニエン・ウー
ミャンマー

Welcome to ASJA family!

And welcome to Japan!

It has always been an honour for me having chances to know many very talented people from ASEAN/Japan thanks to this ASJA program and I am very glad that I can meet more this year. You all have done very well to come to Japan as MEXT sponsored scholars. Congratulations on that. And now, you’ll get to have some great, unique experiences that other MEXT scholars can’t have through ASJA activities. Please think of it as a special bonus.

For those who’ll be staying at the JASSO school, these six months would be a great time to bond with ASJA comrades, people, to explore Tokyo, to learn the language and know the culture more before the graduate studies. The same applies for the undergraduate students as well and I’m sure you’ll be studying so hard to fight your way into the universities of your dreams, you can have some fun too.

Being your own person on a foreign soil is not an easy task. It really means something to us to have this ASJA family at our back. A home to come back to here in Japan.

Wishing you all the best!

ジン・ワイ・テイ
ミャンマー

To ASJA new students 2025,

Congratulations and welcome to ASJA family.

I know that all of you might be nervous for your new start and life in Japan since the me of 2018 was the same, but rest assured because your time in the dormitory is where you find the bonds of friendships and get the sense of family in Japan. So, I hope that you won't be as lonely even though you might still feel homesickness.

Being a part of this ASJA family is truly a fortunate event where you are given the chance to learn Japanese as well as participate in events organized by ASJA to learn Japanese culture.

Among those events, one program that gave most valuable experience to me was Homestay program because I felt like I was also granted a family in Japan. I hope that you all will feel the same and enjoy those moments as much as you can.

Last but not least, enjoy life in Japan.

Kudos to you all!!

カウン・チョー

ミャンマー

Hello, Kon here. I am sure you had to wait and endure a lot to be able to finally get to Japan. But, I am sure the experience here will be worth all that. Looking back at my days, the first few months were very hectic, with having to adapt to the new environment and new lifestyle and making many new friends. You might face some difficulties here and there, but you can count on your friends and senpais from ASJA, and kind staff from the ASJA office to help. Meeting many new people from different backgrounds will be a bittersweet experience, but it is also a good chance to learn how to communicate and interact properly with different people.

You will probably spend the first 6 months in JASSO or 1 year in TUFS. Please make full use of this period to improve your Japanese, bond with your friends, and explore Japan. It is a very precious moment.

Last but not least, I was the chairman of the ASEAN festival 2021 committee. If you don't know what that is, please ask your senpais. Simply put, that means I am excited to meet you guys soon and you will be seeing me a lot.

You all did well to come to Japan and I am looking forward to having fun with you all. ASJA brings fun! Work hard, play hard and have an amazing time here!

ラッウィ・ナンサー・ウェ・ウェ・ピョー

ミャンマー

Heartfelt congratulations & Welcome to ASJA Family!

Hello, everyone! This is Wai Wai from Myanmar. So, are you all excited about your new life in Japan?

I remember being very excited and at the same time, very homesick when I first came to Japan. But, no worries, you will get used to your new life in no time. The first few months will keep you very occupied with adjusting new lifestyle, Japanese lessons, homework (YES, Homework), and immersing in Japanese cultural experiences through ASJA activities like kabuki, primary school visit and homestay, etc. At the same time, most of you will have to prepare for entrance exams in respective universities.

As hectic and eventful as it sounds, I have to say, those were one of the most amazing time of my life in Japan. Your new friends will become your best buddies as you figure out things together and explore Tokyo together.

Adjusting to this new life can be very challenging at first. Everyone is going through the same thing, maybe just a little different. Nonetheless, always believe in yourself and never give up. Most importantly, remember that you are not alone. You can always talk to your friends, teachers and your senpais, regardless of their nationality. You will find that everyone is very nice once you get to know them.

Life is short. While working hard to accomplish our goals and aims in Japan, let us enjoy life together, live to the fullest, be kind to each other and make good memories together.

Wishing you all the best and looking forward to getting to know you all.

Cheers!

ソ・ケ・カイン・ウー

ミャンマー

みなさん、MEXT 奨学金試験の合格おめでとうございます!今年からは ASJA-MEXT 生として日本に暮らすことになりましたね。私の場合、唯一の学部の新入生だったので先輩にはもちろん同年の仲間にもお世話になっていました。自分が先輩の立場になってワクワクしています。ASJA の一番魅力的なところは人脈を広げることができ、日本で 2 番目の家族ができるところです。生活に困る時や誰かに話したい時

などに ASJA の先輩や同級生などがいるので心強く生きていけますよ。この家族と一緒に色々な活動に参加して日本と自分の国を結びつく架け橋になるように頑張りましょう。

ウィイ・タン・スウェ
ミャンマー

新入生の皆さん...ようこそアスジャへ

進学おめでとうございます～～

ミャンマーから来たウィイ・タン・スウェと申します。ニックネームはゆりこです。2020 年度のアスジャ生ですが、コロナの影響で 2020 年の 10 月に来日したので皆さんより少しだけ早かったです。皆さんもコロナで色々な手続きが大変だったと思いますが、やっと日本に来られて、とてもよかったと思います。大学院生の皆さんは最初の 6 ヶ月は私たちのように JASSO で日本語を勉強することになると思いますが、それはとても良いチャンスだと言いたいです。他の MEXT の学生がもらえないチャンスです。少し不便なことがあってもその時期を大切に使ってみてください。アスジャの事務室もそこにあるので、力になりますよ。次はアスジャの活動はいい経験になるのでぜひ参加してみてください。今年はアセアン祭りもあるので、色々な協力する活動が多いと思いますが、よろしくお願いします。私もアセアン祭りは初めてなので、とても楽しみにしています。では、オリエンテーションで会いましょう。

ピョ・タン・テイン
ミャンマー

Hello....New ASJA Students from Myanmar

Welcome to ASJA Family.

My name is Phyo Thant Htein, a 2021 ASJA student. This is a welcome message for you.

Firstly, I would like to say congratulations for making the way up to this place. You have done a good job.

Secondly, at the same time, I understand that it is also not an easy decision to leave your family and friends amid an unstable and unpredictable situation. However, we can try our best, help each other and you won't feel lost with us. We will be here for you to support you and encourage you. Therefore, please feel free to let us know anything you want to know or when you need help.

I wish you all the luck and hope for good association with you.

リン・リン・キー・アウン
ミャンマー

First of all, my heartfelt congratulations to you all for being chosen as ASJA-MEXT scholars and welcome to the ASJA family. It's been three years that I also arrived in Japan and became a member of big ASJA family. Thus, I can recall my feelings of being in Japan for the first time. If you are the one who is going to come here for the very first time, I understand the feelings that you might have now. You might be worried about the studies, the language and the new environment and everything.

But don't worry! ASJA and JASSO Tokyo Japanese Language Center will welcome you warmly. For my experience, the very first weeks of being in Japan were pretty fine and pleasant due to the help of ASJA family, sempais and staffs from Japanese Language Center.

And for postgraduate students, enjoy your time at JASSO while studying the Japanese language. You will realize later that the days at the JASSO are the time that you will be missing most when you finish the Japanese classes and move to the respective university. I really thank ASJA for allowing postgraduates to study at JASSO for six months (I wish it were one-year study program).

Based on my experience, here is my friendly suggestion for you:

If you don't know the Japanese when you first arrive in Japan; Please study hard the Japanese Language at Japanese Language Center and try to learn from your friends and communicate in Japanese as much as you can in your daily life. After studying there for certain months, you will be able to communicate in Japanese to some extent.

I myself have been studying Japanese till now.

Last, but not least, I wish you all the best and I am looking forward to meeting with you all and doing the ASJA activities together.

ワン・ピセス

カンボジア

Dear ASJA-MEXT 2025,

My name is Van Piseth, ASJA-MEXT 2013. Knowing that you guys are here, it reminds me of the first time I join ASJA. I think I should write a short message for you. In the beginning, I feel a bit nervous since I do not know what to expect in this program. ASJA usually organizes educational trips for students to experience Japanese lifestyle and culture. Sometimes, there are study camps, homestays and volunteer activities. It is very enjoyable especially for those who like to socialize. You will make lots of friends with people from your own country and ASEAN region. Then, you are required to submit short report. The reports are not difficult at all and are mainly about what you learn and how you feel about the activity that you just participated. ASJA staffs are friendly and kind so they generally give generous deadline date. If unable to finish the report, normally you can negotiate with ASJA. ASJA gave me the opportunity to travel to Tokyo and many other prefectures in Japan.

Overall, I feel very fortunate that I am selected to join the program. I hope you guys like the program. Have fun.

Best regards,

ニエン・サリン

カンボジア

Dear all,

How have you been so far in Japan? This is Neang Sarin from Nagoya University.

It is my pleasure to welcome you to Japan and ASJA family, and we are happy to have you all with us in ASJA. I think you guys must be tired for first few days in Japan since you are not familiar with everything here yet, so please take a good care of yourselves.

Being one of ASJA MEXT students from Cambodia in 2014, I would like to share you guys my experience in ASJA activities so far. I would say it was such a great opportunity for me to attend ASJA activities 2014-2016. ASJA activities are very special and powerful that unites people and creates bonds beyond national borders. Each ASJA students share and learn about each other’s cultures and gain better understanding of their differences and similarities through various activities provided by ASJA. It is a unique experience of being in a family with multicultural members. Through various ASJA activities, ASEAN students are able to understand each other and come up with amazing ideas during the lively discussions to address social needs.

They have brought us a lot of brilliant experience of Japanese culture and art, important places in Japan and ASEAN-Japan relationship so far. In the end, all these experiences of goodwill will make us better leaders someday. Hence, I would encourage you guys to do the best to know each other, make good friends, take a positive attitude and be curious about various matters and various cultures with other ASEAN students and Japanese students in ASJA activities.

I am looking forward to seeing you in the days and months ahead. Please do not hesitate to contact me if you have questions or special concerns. I wish you all the best and may this

first year in Japan be filled with success, health and prosperity.

Warm regards,

ラター・ナウィンヌー
カンボジア

新アスジャ生の皆さん

日本に留学、そしてアスジャ生に選ばれて本当におめでとうございます!

カンボジアのウィンヌーと申します。

アスジャでは、日本に留学してきただけでは、得ることのできない大切なことを私たちに与えてくれます。それは新しい体験や経験、国を越えた家族であるアスジャファミリー等など、本当にたくさんのことを与えてくれます。もちろん、大変なこともあると思いますが、その時はみんなで力をあわせて乗り越えていきましょう!

何か悩み事や心配事があれば、遠慮なく私たちに相談してくださいね。

最後に、新アスジャ生の皆さん、日本での生活、勉強、そしてアスジャでの活動を存分に楽しんでください。

アスジャファミリーへようこそ!

リー・チャンヴェッチャロー
カンボジア

Congratulations and welcome to ASJA family!

I am Charo from Cambodia.

Congratulations for your new journey here in Japan. If you are an undergraduate, your first year will be studying Japanese and subjects related to your majors like math, physics and/or biology in Japanese. During that one year, you will make a lot of friends from many countries, learn new things about Japan and also make sure to participate in as many ASJA events as possible because when you enter a new university, your schedule might become tight. ASJA events are amazing, offering you special chances to experience Japanese culture and many more.

For research students, I only know that first you will be studying at JASSO, so again make sure to make as many friends as you can, especially build a very good connection with all ASJA students/generations because research students are mostly the ones who will be leading other ASJA students in the future.

Enjoy your time in Japan and don't forget your goals and dreams.

Good luck and stay safe!

Best regards,

Charo

エット・ソピアレン
カンボジア

Dear my beloved Kouhais,

This is Sophearen from Cambodia.

Congratulations to your new journey. Welcome to Japan and to our ASJA family. I still remember the feeling of excitement when I first arrived here and I believed you must feel the same, right? Besides the excitement feeling, I know you might be a little bit sad to be far away from home and apart from your family. But please don’t worry, you will get used to life here very soon.

For me, being an ASJA student and by attending various ASJA activities, I experienced so many things that I have never done and have never thought I would have a chance doing these before. ASJA provides me so many FIRST-TIMEs such as first-time watching KABUKI show, first-time visiting Japanese primary school, first-time doing homestay with Japanese, first-time attending tea ceremony and so many more.

Please don't stress yourself too much on study, make a lot of friends and just enjoy your life here. There are so many fun activities is waiting for you.

To end my message, I wish all of you success and looking forward to meeting all of you very soon.

Warm regards,

Sophearen

ポン・ピセッタ

カンボジア

2025 年度アスジャ新入生のみなさん

アスジャの奨学生に選ばれて大変おめでとうございます。

ようこそアスジャのファミリーへ!

はじめまして。カンボジアからのポン·ピセッタ です。

先輩としてメッセージを送りたいと思います。

一つ目、仲良くすることです。

この中で強いものと弱いものが混ざっていますので、一緒に生活して、仲良くしてお互いに支えてください。アスジャのメンバー 一人一人は皆んな家族のメンバーですから。

二つ目、全てのアスジャの事業、文化体験だったり、ホームステイだったり、そういったイベントに参加して、日本文化を深く理解するとともに楽しく生きていきましょう。

三つ目は とても大事です。私でもよく失敗がありました。

それはアスジャのメールに対応することです。出来るだけ早目に対応して下さい。締切を間違えないように熟読してください。

以上ですが、折角の日本留学ですので、勉強はもちろん、生活上にも充実に送れるよう頑張りましょう。そして各自の研究や大学、大学院に向かって辿り着けましょう。みなさんの健康と活躍を心より願っています。

以上、ありがとうございました。

ソーン・リダー

カンボジア

Welcome to new ASJA of year 2025.

I think you may face a lot of obstacles, anxieties and uncertainties of your journey to continue your study here in Japan due to Covid19.

You might not enjoy with your flight and also need to stay only at your room for the whole 2 weeks as quarantine order. You may feel bored even you supposed to be excited with your most memorable experience landing in Japan.

Anyway, as ASJA members, you are designed to fight and eliminate those crises whether it is in your own country, ASEAN, Japan or even the world. Even in this situation, I still believe that your minds are still strong and able to overcome any difficulties ahead.

I know you will keep working consistently with ASJA and Japanese local authority to keep yourself and your friend as safe as possible.

I wish you happiness, healthy and success your fight with Covid19.

Last but not least, please keep your routine of social distancing and personal hygiene.

God bless all of you and stay safe!

フン・シウアー

カンボジア

新入生の皆さん、日本へようこそ～

はじめまして、カンボジアのフン シウアー（さつき）と申します。

2020 年からコロナでいろいろ大変だと思いますが、皆さんが頑張って、国費留学生の試験に合格して、日本に留学するのをおめでとうございます。

アスジャ生は普通の MEXT の学生より多くのイベントや日本文化を参加できて、アセアン諸国の友達もたくさんできます。アスジャ事務局の先生、スタッフと先輩たちが皆と一緒にいるので、ファミリーのようにお互いに助けるので、

何でも気軽にご相談にしてください。外国にいても、一人だけではなく、家族のように皆がそばにいるので、安心してください。

これから、アスジャの学生としていろいろな出会いを楽しみにしていましょう。

では、お元気で日本での生活を楽しんでください。

ソル・クムホン
カンボジア

Dear ASJA-MEXT Scholars 2025,

Congratulations on becoming ASJA-MEXT scholars! Welcome to Japan and ASJA family! You must be very excited about your new journey and also worried at the same time. April is a perfect time to come to Japan. Please enjoy the fleeting cherry blossoms (sakura) while taking the necessary precautions to protect yourself from contracting COVID-19. It is perfectly okay to feel more or less worried in a new environment and such a difficult time. You are not alone, and you will get through it.

Please do not hesitate to approach our ASJA family if any support is needed. I wish you a life-changing and joyful journey in Japan.

Cheers,

Hong

ネット・ウンラーソティテープ
カンボジア

Dear FY2025 kohais,

Welcome to the ASJA family and hopefully welcome to Japan! My name is Thep. I came from Cambodia to Japan in 2020, just before Japan closed its borders. I was also a part-time student staff at the ASJA office, where I was in charge of video documentation of ASJA activities. All of the senpais, including myself, are looking forward to meeting all of you soon, and we hope you will have a great experience with ASJA! Please stay safe and healthy for the time-being!

Best wishes,

Thep

レ・ジェウ・フエン
ベトナム

2025 年度アスジャ新入生のみなさん

ようこそアスジャのファミリーへ！

はじめまして。ベトナムからのレ・ジェウ・フエンです。

だいぶ日本の生活に慣れましたか。日本語の勉強も順調に進んでいて、友達もたくさんできたでしょう。2015 年にアスジャ生になって、ホームステイ、アセアン祭り、能楽などアスジャの色々な活動や文化体験に参加してきました。このような活動や体験を通じてアセアンの友達だけではなく、日本人の友達もたくさんできて、日本の生活や文化についてももっと分かるようになりました。これからみなさんもこのような活動に参加するチャンスがあります。楽しみにしてくださいね。

勉強でだんだん忙しくなってくると思いますが、頑張って時間を作って精一杯アスジャの活動に参加してください。

では、またこれからのアスジャの活動で会いましょう。

宜しくお願いします。

Dear all 2025 ASJA International students,

Welcome to ASJA Family. This is Huyen from Vietnam.

Did all of you get familiar with Japan life? I hope that your Japanese learning is getting well and all of you made a lot of friends.

As an ASJA student from 2015, I have chances to participate in ASJA activities and Culture experience such as Homestay program, the ASEAN festival, The Nougaku experience. Through these activities I made a lot of friends not only from ASEAN countries but also many Japanese friends and learned many things about Japanese’s lifestyle and culture.

This year, all of you will have chances like us to participate in these activities as AJSA International Students. I know what all of you will become much more busier in the future, but please take time to take part in ASJA activities as much as possible.

Looking forward to seeing all of you soon.

レ・カン・フイ
ベトナム

Hello everyone and welcome to ASJA!

This is Huy from Vietnam and I was a PhD student at Tokyo Institute of Technology (東京工業大学). About this time in2015, I became a member of ASJA family, which you all are right now. Honestly speaking, before coming to Japan I had not had a complete comprehension of ASJA, the activities, the history and the spirit of this organization. However, now I can say for sure that joining ASJA is one of the best things that have ever happened in my life.

Becoming an ASJA/MEXT student gives you a unique opportunity to learn deeply about Japanese culture, which is what a normal MEXT student cannot have. There will be many activities, some of which are fun and full of energy while some others are more serious and adult-like. However, no matter what event you take part in, ASJA activities will develop a mental connection between you and Japan. After a while living here, you will be surprised by how much you love this beautiful country, which is exactly what I am feeling right now. On top of that, understanding Japanese culture will act as an essential skill for your future job, especially if it is Japan-related.

In terms of making friends, joining ASJA means that you are surrounded by talented people. ASJA students are spread in a diverse range of talent fields, many of whom will become your close friends, even your business partners for many years to come. Therefore, I suggest you look around right now, get to know the person sitting next to you and start building your friendship as soon as possible.

Last but not least, please follow the instructions of Sato-sensei, Chikako-san, and other ASJA staff members carefully. And help them too when they need assistance. Without them, ASJA would not be what it is today.

Good luck and hope to see you all soon!

チャン・ティ・ズイ・ゴク
ベトナム

後輩の皆さん

ビッグファミリーである ASJA へようこそ

これから皆さんには兄弟が 2 桁で増えてきますよ。気をつけてくださいね。なぜなら、皆さんの新しい兄弟がみんな優秀であり、勉強はもちろん、遊びも得意です。皆さんも頑張って兄弟でもある先輩たちに負けないように、熱心に色々の「遊び」の活動に参加しないと追いつけないですよ。「遊び」って色々のかたちで出てきます。例えば日本人の小学生や大学生と交流したり、ASEAN 祭りをしたり、研修旅行をしたり、日本人のお家でホームステイしたりする活動です。そういうような「遊び」を通じて、ビッグファミリーの全員の間に壁が少しずつ外されて、より深いつながりで繋げっていきます。ASJA ビッグファミリーの一員になるのはめったに珍しい体験なので、ぜひ楽しんでください。

グエン・チュン・キエン
ベトナム

Hello everyone!

Congratulations on becoming a part of the ASJA-MEXT scholars and a part of the ASJA family.

Your time here in Japan is the best opportunity for you, not only to get to know your friends coming from neighbor countries, but also to experience Japan’s unique and fascinating culture through ASJA’s events.

From my past experiences, you get to have a very good time taking part in ASJA's events and enrich your knowledge about the country's culture and tradition. At the same time, your skills in teamwork, language proficiency, and many more will be improved through such activities.

I hope you have the best time of your life in Japan with ASJA, as a part of our ASJA family.

Wish you the best in your journey in Japan.

チョン・ティー・ミン・チャン

ベトナム

新入生の皆さん、

慶大で修士の勉強をしました、ベトナムから参ったミンです。

MEXT の合格おめでとうございます。日本にいる間にはアスジャは皆さんの信用できるセカンドファミリーになるでしょう。「人生山あり谷あり」、日本の生活、アスジャの活動は楽しい時もあれば大変な時もあります。楽しい時は思いっ切り楽しんで、自分が困った時にどうしても一人で解決できない悩みがあれば、周りの先輩、同年たちに助けを求めてください。ある先生が私に「助けを求めることもある一つの能力」と教わりました。一人ぼっちで無理しないように、時々先輩を思いっ切り甘えても大丈夫です。アスジャにいる間に将来に残せるいい思い出を一緒に作りましょう。

アスジャへようこそ♥

ライ・タイン・ホア

ベトナム

ASJA 新入生の皆さん、日本へようこそ!

そして、ウェルカム・トゥ・ASJA ファミリー!!

ベトナムのハナです。ASJA 国費留学生は、普通の国費留学生と比べ、学校の勉強もあれば ASJA での勉強もあるため、大変だと感じるかもしれません。しかし、ASJA ファミリーという言葉の通りで、ASJA は団結が固く、家族のようなあたたかいコミュニティーです。ASJA の活動を通して得られるのは日本・日本文化等の知識だけでなく、皆さんが帰国しても長くて続く、強いキズナのはずです。それは、ASJA の先生方や事務局のスタッフや先輩たちが教えてくれることからスタートするのですが、皆さんもできることがありますよ。それは、積極的に参加することです。積極的に調べたり、確認したり、反省したり、改善したりすることで、自分の成長を期待できるはずです。

いい言葉を言ってしまいましたたが、実は私もよくミスをしています(笑)。先輩のそのような良くないところを真似しないで、日本にいる時間を充実させるように頑張りましょうね。

どうぞよろしくお願いします。

ハナ

レー・ティ・トゥー・ハー

ベトナム

新入生の皆様、

日本留学、おめでとうございます!そして、アスジャへようこそ!

ベトナムからのハーと申します。アスジャのファミリーに入ってから 6 年になりました。その 6 年で、アスジャの同級生の皆さんと一緒に日本語を勉強したり、いろいろな活動に参加したりして、忘れられない思い出を作りました。また、アスジャ事務所の方々、先輩からも常に面倒をみていただきました。6 年間はまだまだ短い時間ですが、お互いに勉強できて、少し成長できたと思います。アスジャ生として日本に留学して、本当に良かったと思います。

皆さんを待っていますから、ぜひ一緒に思い出を作って、成長していきましょう♡。

グェン・ベト・ズ

ベトナム

Dear ASJA students of a historical 2025,

It is quite a unique year for you guys to start becoming an ASJA student. Anyway,

congratulation is still a must. Being an ASJA student is a privilege, which you can only differentiate yourselves with other MEXT scholars as time goes on.

I hope that everything will be fine for us all so that you guys could experience a true new life in Japan, especially as an ASJA-sei. I am just six years ahead, but trust me, I have known enough to say. I was working with other people on a video project for the 20th anniversary of ASJA, so I have seen faces of all ASJA students, with all the excitement they have been through during their years in Japan.

Life in Japan would be easier for Japanese speakers. For one who has just started learning Japanese, there will be challenges, however, I hope you guys will find joy in this challenge as I did. Even though, my Japanese is still very bad, but it has been improved. Be patient, it would change day by day.

ASJA-sei connects with each other closely, not like other MEXT scholars. I am not a socialized type of person, but I still feel it. Looking back all those pictures and video footages of ASJA students for the 20 years since its establishment, I could see no change at all in that connection. As ASJA-sei, we are as parts of a family with responsibility, and we are as friends for enjoyment. We learn to grow together, so please let us, your “sempai” know if you need our help.

Once again, congratulation and I hope to meet you guys soon.

クァック・チュン・ニア
ベトナム

Welcome to ASJA Family!!!

I know the situation is difficult because of the epidemic but in the end you have reached Japan. Let's explore together and enjoy interesting experiences here. I will try to help everyone I can. In case you need a help, I will try my best to help you guys to get closer to ASJA.

ヴ・キエウ・ハ・ミー
ベトナム

アスジャ新入生の皆様へ、

日本へようこそ!アスジャファミリーへようこそ!

もう難しい試験や緊張している時期が終わりました。アスジャの日本国費留学生として日本で新しい生活が始まって、おめでとうございます!私にとって JASSO 日本語学校教育センターに過ごす 6 か月間は本当に夢のようです。先生方はいつもやさしくて、熱心で教えていただきました。そして、どんな時でも簡単に友達と一緒に食べたり、歌ったり、話したりしていました。大学院生の皆さんは、JASSO に住んでいるうちに大切にしてくださいね。そして、アスジャのイベントも楽しみましょう。アスジャファミリーは日本にいる家族のように考えて、困難な時だけでなく幸せな時もぜひシェアしてくださいね。私は先輩ではなくて、ただファミリーメンバーと考えて、何でも遠慮なく聞いてください。それでは、対面で会える日まで楽しみにしています。

どうぞよろしくお願いいたします。

Dear ASJA new students,

Welcome to Japan! Welcome to ASJA Family!

The difficult exams and nervous periods are over. Congratulations on starting a new life in Japan as a ASJA-MEXT student! For me, the six months I spend at the JASSO Japanese Language School Education Center is like a dream. The teachers were always kind and enthusiastic. And I would easily eat, sing, and talk with my friends at any time. For postgraduate students, please take good care of yourself while you live in JASSO and enjoy the ASJA event. Think of the ASJA family as a family in Japan and share them not only when you have difficulties but also when you are happy. Please think of me as a family member, not a senior, and feel free to ask me anything. I'm looking forward to seeing you face to face.

I look forward to working with you.

ドアン・レ・ミン・ホン
ベトナム

To our dearest kouhais,

I hope this message will reach you safe and sound. Soon we will meet each other in person and join many events together, so I would like to give you the warmest welcome to our ASJA family.

As famous writer J.K Rowling said, 'Family is a life jacket in the stormy sea of life', I hope that we can become each other's greatest supporters while living in Japan. I believe that life in a foreign country is not a piece of cake for everyone, especially when you have to adapt to new life and do research at the same. When hard times come, please don't forget that you always have the tight-knit ASJA family behind, which means you can always count on us and we will support you with all our best.

Now, without further ado, let's enjoy every moments together.

All the best,
Minh Hong (Vietnam)

グエン・スアン・グエン・ハイン
ベトナム

新入生の皆さん～

日本へようこそ。

コロナ感染拡大のせいで直接お会いできなく非常に残念だと思いますが、これから色々な活動が行われますからオンラインで皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

日本はだんだん暖かくなっていて、暑い国から来た皆さんにとって多分心地良く、日本の生活にも慣れやすいかなと思います。

これからの日本での生活を楽しんでくださいね。

よろしくお願いします。

セングマニー・スリデート
ラオス

Dear All Kohai of 2025

This is Boubou from Laos. Firstly, I would like to extend my heartfelt congratulation to all of this year students who got the ASJA-MEXT which the most honorable scholarship in Japan, and also warmly welcome to Japan. After you arrived I hope all of you are having a wonderful time in Japan. Anyway, as one of the sempai, I would like to wish all of you will try your best to your study, especially Japanese language, and explore more about Japanese traditional and lifestyle during your stay in Japan through ASJA activities. If you have some questions or something you do not understand regarding you daily life or perhaps about your studies, please do not hesitate to let us know anytime.

Cheers,

ヴァンナソパー・ポーンミナー
ラオス

令和７年度アスジャ国費留学新入生の皆さんへ

日本に留学できておめでとうございます。

アスジャファミリーへようこそ

アスジャ生は大学で勉強することや研究することとともに、日本・アジアの文化を知るために、アスジャの活動に参加することが多いです。けれども、活動毎に楽しいこと、面白いこと、勉強になることがたくさんあるので、是非参加してください。先輩が書いたレポートを読んでも、どのように感動したのかは自分で体験しないと分からないと思います。

これから日本を知るために、
日本全国を旅して、
日本の美味しいものを食べて、
日本の文化をいっぱい体験して、
アスジャ生のお互いの文化を知って、
体を大切にして、

大学からでもアスジャの活動からでもたくさん学んでください。
これからよろしくお願いします。

キンサモン・スックウィサン

ラオス

新入生のみなさんへ
アスジャ家族へようこそ。
はじめまして。
日本での生活と勉強はどうですか。皆さんが日本に来たのは、ちょうどさくらの時期ですね。日本のさくらは凄くきれいですよね。新学期の授業もそろそろ始まるので、気持ちの準備をしないといけない時期ですね。でも、アスジャファミリーがみんなを応援しているから、困ったときには、友達や先輩に相談してくださいね。
日本にいるうちに、しっかり日本語、日本の文化・習慣を勉強すれば、将来、きっと役に立つと思います。
勉強は大変ですが、一緒に頑張りましょう。アスジャ家族の皆が応援しますから。
またアスジャの事業でお会いしましょう。
よろしくお願いします。

ソンプー・ニョッドマニー

ラオス

新入生の皆さんへ
はじめまして！
ラオスから来ましたソンプー・ニョッドマニー（マニー）です。
東京工業大学、環境・社会理工学院、融合理工学系、地球環境共創コースで勉強していました。
まず、アスジャファミリーのメンバーとして日本へ留学できておめでとうございます！
来日してから 1 ヶ月ほど経ちましたが、新生活には慣れましたか？
東京日本語教育センターでの授業も始まりましたね。日本語の勉強にも新しい環境での生活にも大変なこともありますが、楽しいこともたくさんあると思います。
みんな、それぞれ生まれ育った環境も違うし、性格も価値観も能力も違うと思うので、お互いに助け合いながら頑張ってくださいね。
せっかく日本で留学しているのだから、日本語はもちろん、日本の文化・習慣等も勉強し、様々なことにチャレンジしてみてください。
きっと、楽しい経験もつらい経験も全て役立つと思います。
特に、アスジャの事業はとても楽しい活動ばかりだし、学べることも多いので是非できる限り全部参加できるようにしてください。
何か困ったことがあれば、友達、先輩、先生、周りの人などに相談してください。
また、日本で就職したいと考えている人は日本の独自の就職活動（就活）について何でも気軽に聞いてください。私の失敗経験でも皆さんには役立つと思います。
一緒に頑張っていきましょう。
それでは、近いうちに会いましょう。
どうぞよろしくお願いします。

ケオケンチャン・トンカン

ラオス

新入生のみなさんへ
はじめまして。
日本の生活に慣れましたか。日本の食べ物は何が好きですか。友達をたくさん作りましたか。日本に来てから、忙しいでしょう。毎日、日本語の勉強も、研究のことも色々なやることがたくさんありますが、頑張ってください。私は一年間の日本の生活で色々なショックを受けました。特に文化の違いを肌で感じました。しかし、それらに会ったことで今の私の生活はなんとかうまく行くようになったと感じました。
私からいくつかのお願いがあります。これから、6 ヶ月間日本語をしっかり勉強してください。また、アスジャの活動は色々な面白い体験ができるので、できるだけ参加してください。日本に住んでいるので、正しい日本語を使ってください。日本文化や生活などを学んで、色んなところへ行ってみてください。きっと宝物を見つけ

ると思います。そして、休む時間も予定に入れてください。困ったときは友達や先輩に相談してください。
面白い発見を見つけよう。
どうぞよろしくお願いします。

ヴィライヴォン・ヴァン
ラオス

Dear new ASJA students,
Congratulation to all and welcome to our beloved ASJA family.
I believe for some this might not be your first time in Japan, but for those who just came to Japan for the first time I would like to say don't worry there is nothing to be afraid of, we ASJA students are like one big family we will all be there for you when you need help.
For those who already know Japanese, congratulation your life will be much easier in Japan but for those don't know Japanese at all don't panic and don't ever put a lot of pressure on yourself believe me you will survive. I remember when I first came to Japan, I was so worry also since I didn't know any Japanese at all but I am glad that I got a chance to learn Japanese and also our ASJA friends help us all the way through. Just remember to study hard and don't forget to enjoy your life also. More important is to always remember your role as a member of our ASJA family and be proud of it because you are the chosen one.
Hope to see you all soon.

サイモンティー・ポンパサート
ラオス

皆さん、日本へようこそ。そして、アスジャへようこそ。ここアスジャは、家族のような存在です。それで喧嘩したりもします。ですが、安心してください。それは関係を深める貴重な機会となるからです。「たくさん喧嘩しましょう!」とまでは言いませんが。
今は残念なことに世界中が悲惨な状況に陥っています。その影響で皆さんの日本での生活が多少不便なところがあるかもしれませんが、きっとこの事態が終息する日が来ます。その日が来るまで「充電」しておきましょう。
最後に皆さんが幸せなことを願っています。

シーラッタナクン・アーヌソーン
ラオス

新入生のみなさんへ
はじめまして
日本で生活するのはどうでしたか。
よく寝られますか。体に気をつけてください。
勉強の時間と睡眠時間をきちんと整理してください。勉強は大切ですが、体も大切ですよ。頑張ってくださいね。
でも、今私たちはアスジャファミリーなので、分からないことや困っていることがあれば、いつでも相談してください。助けますよ。
また、これから色々なアスジャの事業を行います。文化体験やワークショップやホームステイなど待っているので、一緒に楽しみましょう。皆さんに会えるのは楽しみにしています。
どうぞよろしくお願いします。

タムマウォン・シーヴィアングン
ラオス

新入生のみなさん、アスジャ日本国費留学生として日本に留学することができて、おめでとうございます。
そして、ASJA のファミリーへよこそ!
これからはみなさんにも新しい生活が始まると思います。
みなさんは自分でこの道を選んだと思います。自分で選んだのだから、そのことに責任を持って頑張って下さい。
どんなに辛くても、どんなにめんどくさいことでも、手を抜かず、投げ出さないで、全力で向

かっていって下さい。そして、日本で楽しい生活を送っていきましょう。

また、問題があれば、先輩がいるから、心配しないでください。いつでも連絡してくださいね。

またね！

I hope to see you all soon!

ポンマヴォン・ラッタソン
ラオス

アスジャファミリーへよこそ！

ラオスからアスジャ2020年度クンと言います。皆さんの来日ずっと待っています。2020年に日本来ましたが、コロナの影響でアスジァの活動に数回しか参加できませんでした。だが、これからみんなと会えるのを、または一緒に活動に参加するのをきっともっと楽しいと思います。これから皆の始まる生活は変わるかもしれませんが、悩み、不安が有ればいつでもどこでも声かけてください。少しでも自分が体験したことはもしみんな役に立ってなれば嬉しいです。では会いましょう！

マービン・アン・ケット・シオン
ブルネイ

新入生の皆さんへ

まずは ASJA 生に選ばれておめでとうございます。

これからの日本での生活を楽しんでください。特に大学院生の皆さんはJASSOで過ごす時間を大切にしてください。

これから大変になるかもしれませんが ASJA 家族のみなさんと力を合わせれば何でも乗り越えると思うので、一緒に頑張りましょうよ。

I would like to congratulate all the candidates of 2025.

Hope you enjoy your time in Japan while also not forgetting your roles as a member of ASJA family.

For my Bruneian Kohais, play hard and study hard. For the ASJA candidates of other countries, hope to meet all of you soon.

Though the road ahead may be tough or unbearable at times, you can always rely on the ASJA family for support as we are always here for you.

よろしくお願いします。

リム・シー・イン
ブルネイ

Congratulations new ASJA students!

Welcome to our ASJA family. I hope you enjoy the beautiful sakura flowers and the windy weather. Dress warmly! Before coming to Japan, I have no inkling clue on what is ASJA or what is my role in this association. However, as time passes, I have gradually learned about ASJA through the guidance of Chikako-san and Naomi-san and also ASJA friends. To be honest, ASJA is like a roller coaster, it has ups and downs, happiness and sadness but with the help and support from ASJA friends and the staffs we all have learned to work as a team and care for each other as a family. ASJA has given me the opportunity to be ready for any obstacles that I will face before entering the university. If there is no ASJA, I will not be able to gain so many experiences and practice Japanese with the locals here. From all the trips sponsored by ASJA, I hope you will actively participate in all events and make precious memories and experiences together.

As for Japan’s life and culture, I am sure some of you are well acquainted with the culture and can speak Japanese fluently. However, I would like to advise you to not rush yourself into speaking Japanese fluently or force yourself to quickly accustomed to the culture (especially drinking party). It is okay to say no to certain things as Japanese people are very understanding.

I hope you will be able to make many friends not only from ASJA but also Japanese students and other international students. If you need any help especially my Brunei kouhais, feel free to ask us any questions. We will always be there to support you.

ムハマド・アシク・ナスリ・ビン・マスリ

ブルネイ

Welcome everyone! We are all so thankful and happy you are a part of our ASJA Family now! We hope you have a lot of fun and enjoy your ASJA activities. You will definitely achieve great things and we are all excited about the levels of success you will all attain. Try your best in all of your ASJA activities and events! Remember that with every hardship, there will indeed always be ease so don't worry! We are all here to help each other because we are an ASJA Family ♡

ジェフリ・アン・メン・アン

ブルネイ

A warm welcome to the ASJA family. I wish you an enjoyable stay in Japan. I hope to be able to meet you soon during one of our ASJA events. For those who are new to Japan, please do not hesitate to reach out to the ASJA family anytime if you need any advise or help.

コー・フイ・ゼン

ブルネイ

Congratulation for making all the way here.

Welcome to Japan! A new starting point. A new journey. An exciting adventure ahead of you.

As a new member of ASJA family, you will not be alone. You will not only be studying for a degree but also able to experience Japanese culture and experiences that you will never imagine. Along with other fellow ASJA members, you will go through hardship and joy together. That is where you will make friends that you never thought you will ever have. My advice will be join ASJA programs as much as you can. At the same time, don`t forget to build your social life in your university and outside of your university. And remember that you are the future leader representing your country and Japan. Make use of your precious time and build the best memories you will ever have.

I wish you luck and hope to see you whenever I see you. Most importantly, have fun!

チュン・ミンフイ

ブルネイ

Hi, welcome to Japan and congratulations on becoming ASJA-MEXT Scholar! I am Ming from Brunei, ASJA-MEXT intake 2020. COVID-19 pandemic is still going on worldwide but I hope we can overcome it soon. Please cherish this rare moment and let us work hard together with this ASJA family! Please do not hesitate to ask us for assistance when you have problem, we'd be more than happy to assist you.

日本へようこそ、アスジャ国費留学生として日本に留学しに来られたこと、おめでとうございます！私はアスジャ 2020 年生のブルネイのミンです。今新型コロナウイルスはまだ流行していますが、それに負けずにみんなで乗り越えましょう。ぜひこの貴重な機会を大事にしてアスジャの「大家族」と一緒に頑張りましょう！何か困ったことや分からないことがあれば、遠慮なく私たちに聞いてくれたら、喜んでお手伝いします。

アイミ・アシラ・ビンティ・ハジ・タジュディン
ブルネイ

Hello new ASJA members of 2025!

Welcome to the ASJA family! I'm Aimi from Brunei. I came to Japan back in October 2019, some months away before the pandemic. Throughout those months, I had a chance to study at JASSO and it was most definitely an unforgettable experience. At JASSO, you'll make long-lasting friendships with your classmates & teachers (the purest hearts!). Being part of the ASJA family means a lot more than just awesome events you get to participate in. ASJA will for sure be like your second family now that you're a long distance away from your very own. Through the thickest of times with what's currently happening in the world, we will always be there for you. Enjoy this new chapter in your life <3

テ・フイジア

マレーシア

Dear New ASJA students,

Welcome to the ASJA family and congratulations on being selected for the ASCOJA-MEXT scholarship!

For the first six months for postgraduate students, it's going to be a whole new experience studying Japanese together with your batch mates who come from different majors and countries, so do make the most of it! Also, in light of the pandemic, be ready to deal with uncertainties and sudden changes - due to Covid-19 my entire 6 months of beginner's Japanese language learning was completed online from my home country, but with the experienced and patient JASSO senseis, you are in good hands whether it's online or in-person classes. When life gives you lemons, make lemonade, add honey and throw a party~

Keep an open mind, cherish the opportunity to experience new things and enjoy your next phase of life!

パン・ユー・ティン

マレーシア

Dear MEXT scholarship recipients,

Congratulations on securing MEXT scholarship and as part of the member of ASJA International. I could understand how much it must have taken for you to be finally here pursuing your dream in Japan.

Welcome to the big family! During the first few months when you first arrive Japan, you may struggle a little on settling your residence registration, bank accounts, basic life needs and getting around places but I am sure this will be part of your memorable journey in studying abroad. Please do not hesitate to get in touch with any of the seniors, ask around and we will offer your help and tips on how to ”survive” in a new environment.

During your JASSO Japanese study of postgraduate students, learn as much as you can, make close friends as this would be your starting friend circle in Japan that is going to last long through your journey in Japan. There may be stressful times where you may feel helpless and lonely but don’t give up, remind yourself of your goal and the reason you are here. Make this a once in a lifetime experience that you will never forget! Hang on and have a fun ride!

Phang Yu Ting (Hazel)

フジタ・ユミ

マレーシア

We’re so excited to have you here! Studying in a new country can be a big change, and you might face some challenges along the way, whether it’s getting used to a new culture or learning a new language. But remember, these are all chances to grow and learn more about the world around you.

It might take some time to adjust, but don’t worry, you’re not alone. Make new friends with ASJA members, support each other, and share the journey. Being in an unfamiliar place can be tough, but having friends around makes everything easier and more fun.

Lastly, Japan is full of amazing places to see with beautiful scenery. Every season has its own charm, so take some time to enjoy the sunshine, smell the flowers, and explore.

Wishing you all the best on this new adventure. Enjoy your time here and make the most of it!

リム・ジアウェン
マレーシア

奨学金の選抜に合格して、おめでとうございます！最初は、アスジャって何だろうと思うかもしれませんが、アスジャの活動に参加しているうちに、アスジャとは何か、アスジャの存在意義は何かがわかってくると思います。なので、あまり心配をせず、気楽に活動に参加すれば大丈夫です！他の国費留学生と違い、アスジャ生には日本の文化を体験する貴重なチャンスがたくさんあります。歌舞伎、文楽、小学校訪問など、普段ならあまり参加するチャンスがない活動が無料で参加できます！学業とアスジャの活動を両立させることは簡単ではありませんが、今こそ自分のタイムマネジメントスキルを鍛える時だと思います!辛い時があっても、アスジャの仲間と一緒にいるとなんとか乗り越えられるから、ASJA でたくさん友達を作ってください！皆さんと会うのを楽しみにしています！

アドヴィンクル・アイミー・カミル・トレス
フィリピン

Welcome ASJA Batch 2025! Please enjoy your stay in Japan, and don’t forget to work hard for Japan-ASEAN relations! It may feel tough or challenging, but everything is worth it for our futures, and our children’s futures!

ジラユ・アラヤプラユン
タイ

Welcome to this new chapter of your life in Japan! You may be feeling excited, nervous, or even scared, but I assure you that what awaits is nothing but memories you’ll remember for the rest of your life! You’re going to have to study and work hard, but you’ll also get to travel all over to enjoy Japan at its finest. Just don’t forget about your ASJA duties, and everything will be a blast for sure.

ナリーニー・パーニチャロエンジャイ
タイ

Welcome to ASJA! We're so excited to have you join us and can't wait to get to know you better.

As a fellow ASJA student, I can tell you that ASJA is all about community and making the most of your study aboard experience. There are tons of extracurricular activities to get involved in. These experiences will not only enhance your knowledge about Japan but also allow you to develop leadership skills and build lasting relationships with your peers.

Don't be afraid to put yourself out there and try new things! It's a great way to make friends and discover your passions. And if you ever need help or have questions, feel free to reach out to your classmates, teachers, or ASJA staff/senpai - we're all here to support each other.

Once again, welcome to ASJA. Let's make this year an awesome one!

ナチャライ・チャンホン
タイ

Congratulations! Looking forward to welcoming everyone to the ASJA family.

チャッタポーン・パンキアン
タイ

新入生の皆さんへ

留学おめでとうございます。みんなは日本でやりたい目標・夢があって、そのために努力が実って本当によかったです。来日前に不安なこ

とがたくさんあると思いますが、相談できるアスジャ生の先輩たちがいるので心配しないでください。これから日本で素晴らしい学生生活を送られることになるよう願います。 日本とASEAN の架け橋になるように一緒にアスジャの事業を頑張りましょう!お会いできることを楽しみにしています。

ピュ・ティリ・トェ
ミャンマー

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!これから始まる日本での留学生活は、きっと皆さんにとって特別な時間になることでしょう。アスジャプログラムは、日本での生活をより豊かにし、多くの仲間と出会える素晴らしい機会です。ぜひ楽しみにしていてください。そして、このプログラムを通して、国や分野を越えて支え合える一生の友人を見つけてください。皆さんのこれからの活躍を心から応援しています。

キン・ エイン・ チャン・ テッ
ミャンマー

Welcome aboard to the ASJA Family and hope you all can make new friends and connections before you go off to your individual universities. 🥳 🥳 🥳 Please let us know if you have any questions or help anytime!^^ Have fun, enjoy and take care of yourselves! 😊 😊 😊 All the best to your bright journey! 🌟 🌟 🌟 頑張れ! 💪 🍀 🤩

トリー・ソジアター
カンボジア

Congratulations for your achievements, and welcome to ASJA family! I hope you will enjoy every opportunity you get here, especially wonderful Japanese cultures happened mostly in study trip activities organized by ASJA. Please have fun and good luck with your study!

チューン・ヴェイセン
カンボジア

Welcome to Japan and ASJA!

It would be one of the life changing journeys that could improve our competency personally and professionally. I would say everyone has done a great job and expressed your potential with the temptation to grow and develop ourselves, so please keep this momentum for your life in the higher education journey in Japan. At the same time, you could have many opportunities for you to engage within ASJA activities to expand the friendship and network to build a long lasting connection between Japan and ASEAN via the interconnection of people. There would be unpredictable challenges that you might experience and solve eventually. Please don’t hesitate to let us know if you face any obstacle in Japan so that we might support you as much as we can.

Warmest Regards,

Seng

セン・ソピアク
カンボジア

Hi, this is Sopheak, ASJA FY2024 batch. Firstly, I would like to warmly welcome you to Japan. I believe that some of you might have the experience for living in Japan already, while some has just started their fresh journey in this foreign land. No matter what it is, I believe this will be great turning point for all of you. Please take as much time to explore this magnificent city and culture-rich country. Those who will proceed to postgraduate course, don't forget to meet as many new people and make as many friends as you can along your 6 months of

Japanese language learning journey before departing to your respective university, as I believe that you will receive one of the valuable friendships in your life here. In the end, I wish you a good journey. Learn hard and play hard.

グェン・ドゥック・アイン

ベトナム

皆さん、ようこそアスジャへ！

この度は、無事に来日して何よりです。皆さんが新しい環境で楽しい時間を過ごせるよう、サポートしていきます。皆さんの将来の目標を達成するために、私たちが先輩としてできる限りのことを行うつもりです。

アスジャは、学ぶことに熱心な人々のための場所です。皆さんが自分自身のキャリアについて学び、成長できるように、様々なプログラムを提供しています。また、国際的なコミュニティでもあります。皆さんが異なる文化、バックグラウンド、および経験を持つ人々とつながることができるようになっています。皆さんと共に学んで、成長していくことを楽しみにしています。もし何か質問があれば、遠慮なくお聞きください。先輩たちとアスジャのスタッフはいつでも皆さんをサポートしてあげますよ。💪💪

日本語学校での時間を生かして、日本語能力を向上させながら、アスジャの様々なイベントを楽しみにしてください。文化や歴史に興味のある方には、日本文化や日本史などのプログラムもあり、日本ならではの伝統芸能や、茶道、書道、華道なども体験することができます。また、日本の歴史や文化について学ぶことで、より深く日本について理解する多くのチャンスがあります。単に授業を行うだけでなく、皆さんが楽しく学べるように様々なイベントやアクティビティも行われます。学校訪問や研修旅行などのアウトドア活動なども語らないといけないですね。これらの活動を通じて、皆さんは新しい友達を作り、日本についてもっと深く知ることができますよ。✨✨

これからは、新しい学期がスタートします！精一杯頑張りましょう！❤️❤️

カムウォンサー・ウンニカー

ラオス

アスジャ新入生の皆さんへ

MEXT 合格おめでとうございます！よく頑張りましたね！そして、アスジャの家族へようこそ！

日本に来る前は「アスジャってどういうものか」など心配しているかもしれませんが、安心してください。アスジャの皆さんはとても優しいです。そして、悩みや何か問題がありましたら、気軽に先輩たちと相談してください。新入生の皆さんに会える日まで楽しみにしています。またはー緒に活動に参加するともっと楽しいと思います！

うんより

ハクパシット・ビライサック

ラオス

Dear ASJA 2025 Batch,

Congratulations and welcome to the ASJA family. I'm really excited to see you all in the ASJA-Orientation event. You've worked hard to be here, and we are now having the chance to grow and make unforgettable memories together.

This scholarship journey is not just about studying, but it is about connection, cultures, and collaboration. Over a year, I have learned how powerful it is when scholars from different backgrounds come together to share ideas, support each other, and build meaningful events.

Let's make this year unforgettable and have fun with many events together!!! Whether it's cultural exchanges, study sessions, or volunteer programs, there's so much we can do as a team. I truly believe the more we work together, the more we grow together.

I look forward to meeting you all, creating new experiences and memories, and building a strong bond as one united community.

Let's make a wonderful and amazing community together!!!

Warm regards,
HAKPASITH Vilaysak
ASJA 2024 Batch

ヌル・ヌラセリエナ・マセリ
ブルネイ

Congratulation and a warm welcome to ASJA Family! It has been quite a transitional phase of life but you made it here, and we are proud of you! I wish you all the best in Japan and your academics, and in establishing new networks with ASJA family members and beyond. It might be quite a hardship for you to decide in following your dream during this uncertain time but you are not on this journey alone, you have the ASJA family to walk through it with you. The highs and lows of this new journey will be spent together may it be virtually or physically, as no one is left behind. Looking forward to meeting and collaborating with everyone in Japan!

ヌルー・シーファ・ハヤティー・マスエルワン
ブルネイ

Hello! This is Syefa, and I came from Brunei to Japan in 2023.

First of all, congratulations on being accepted for the scholarship, and welcome to Japan! I'm sure that adjusting to life here for the first time can be quite challenging, but if you have any questions, please feel free to ask us!

Being in ASJA will provide you with many valuable experiences, including firsthand exposure to Japanese culture and the opportunity to make meaningful friendships. I hope you will cherish these wonderful experiences too.

Lastly, don't forget to have fun. Explore Japan and create plenty of memories while you're here. 一緒に頑張りましょう！♡

アワンクー・モハーマド・シェハワン・ペングイラーン・イドリス
ブルネイ

To the newest ASJA scholars, congratulations on your well-deserved scholarship! As someone who stood in your shoes just a year ago, I understand the mix of excitement and overwhelm you might be feeling. Remember, you're now part of the ASJA family, and we're here for you. Whether it's advice, support, or just someone to talk to, don't hesitate to reach out. May your time as scholars be marked by profound insights, cherished friendships, and unforgettable experiences. As you begin this new chapter, may your studies be fruitful, your pursuits fulfilling, and every moment filled with joy. Here's to the endless possibilities that await you in Japan! Looking forward to meet each and every one of you in person!


For memo



令和 7 年度アスジャ国費留学生オリエンテーション
令和 7 年 4 月 24 日発行

発行者：アスジャ・インターナショナル
〒169-0074
東京都新宿区北新宿 3 丁目 22 番 7 号
独立行政法人日本学生支援機構　東京日本語教育センター内

